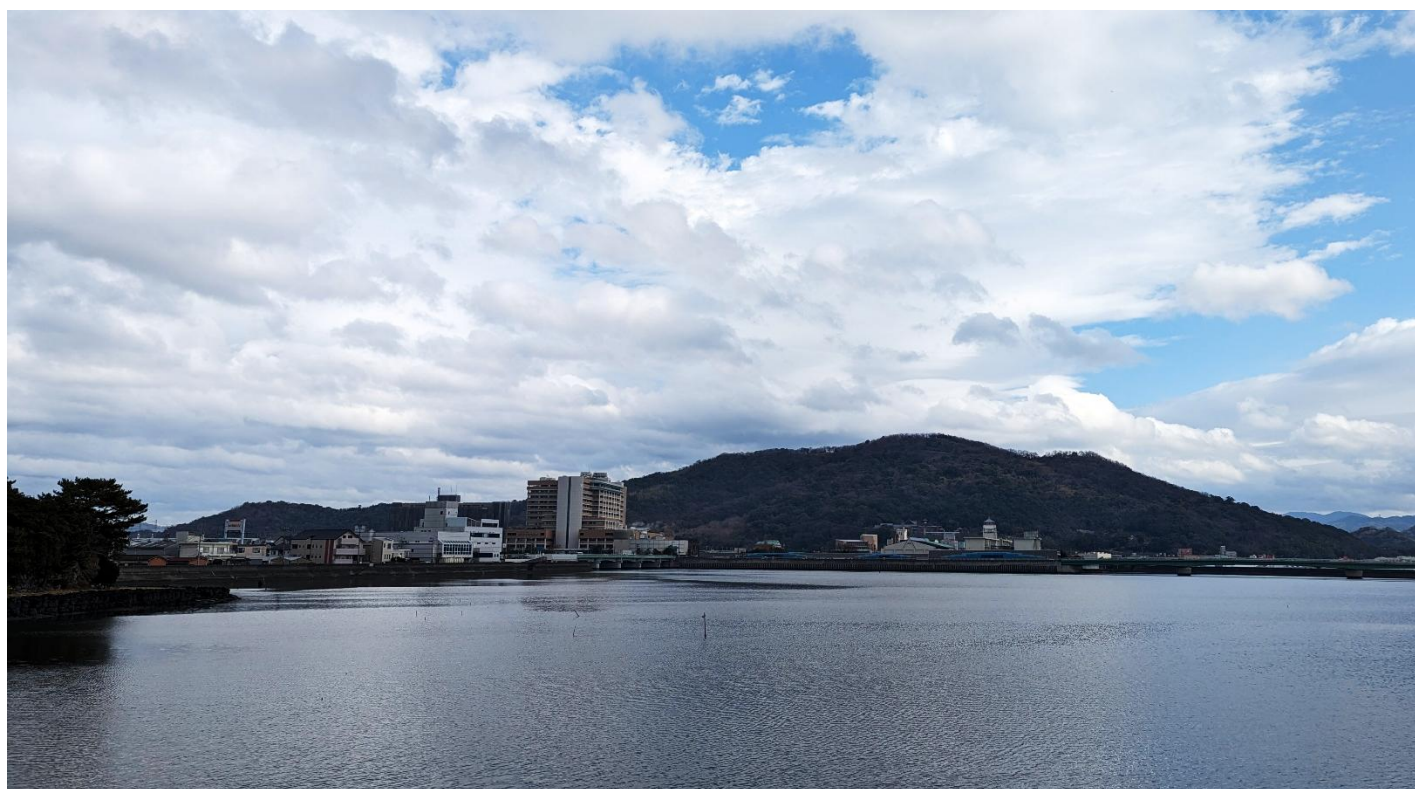




公立大学法人 **和歌山県立医科大学**

教育研究開発センター 事業実績報告書

令和6年度



目 次

組織図	3
刊行にあたって	4
1. 教育研究開発センター	
規程・要項	
(1) センター規程	5
(2) 運営委員会・部会委員	20
(3) 教育研究開発センター業務方針	25
2. I R 部門	
I R 部門医学部委員会・I R 部門会議	30
I R レポート一覧	32
和歌山県立医科大学ファクトシート 2023/2024	33
3. 令和 6 年度事業実績	
1. 医学部	
カリキュラム専門部会	36
F D 部会	42
教育研究開発センター自己評価委員会	43
開催した F D 一覧	44
開催した F D 研修会のアンケート結果	45
ベストティーチャー賞・ベストクリニカルティーチング賞	50
和歌山 S P の会	51
業績	54
2. 保健看護学部	
開催した委員会一覧（カリキュラム関連）	56
F D 委員会一覧	58
開催した F D 一覧	60
3. 薬学部	
開催した委員会一覧（カリキュラム関連）	63
F D 委員会一覧	64
業績	66

4. 臨床技能研修センター

(1) 運営規程	68
(2) 利用方法	73
(3) 備品一覧	75
(4) 利用実績	80

自己評価委員会		教育研究開発センター		2024年4月
運営委員会		センター長(学長が指名する本学の教授)		
		副センター長(センター長が指名する医学部、保健看護学部及び薬学部の専任教員)		
教育研究開発部門		IR部門		
部門長 (センター長兼務) 1. 教務 2. カリキュラム		副部門長 (部門長が指名する本学の専任教員)		
カリキュラム専門部会: カリキュラムの実施体制 カリキュラム編成・改善、開発 カリキュラム全般、その他		教育研究開発部門部会 代表者会議(具申された意見について審議) 部会長、副部会長、各学部長、各学部委員会及び専門委員会の委員のうち各委員会の長からそれぞれ推薦された者 医学部委員会 委員は部会長の推薦 保健看護学部委員会 薬学部委員会 教養教育専門委員会 部会長、各学部長、医学部教養・医学教育大講座の教員、保健看護学部教養担当教員及び薬学部教養担当教員の中から部会長が推薦		
臨床技能教育部会: 臨床技能教育の方針及び研究 臨床技能教育全般、その他		IR検討委員会 部門長(委員長)、副部門長(副委員長)、医学部長、保健看護学部長、薬学部長、学生部長、入試センター長、教育研究開発センター教員、その他部門長が必要と認めたもの		
FD部会: 授業内容・方法の改善及び開発 セミナー、講習会及び教員研修の企画・実施、授業改善全般、その他		学部委員会 必要に応じて学部委員会をおく 医学部委員会 IR部門長、医学部所属IR部門副部門長、医学部所属IR部門専任教員、医学部教員、学生課職員		

教育研究開発センター 教職員

センター長・教授	村田 顕也
副センター長・准教授	谷本 貴志
講師	佐々木 洋子
助教	森 めぐみ
助教	喜多 奈津子
学長特命助教	中津川 洋平
特別研究員	平野 隆則
看護師	1 名
職員	3 名

令和 6 年度実績報告書の刊行にあたって

教育研究開発センター長

教授 村田 顕也

本学医学部の教育プログラムは、教育研究開発センター教育研究開発部門カリキュラム専門部会医学部委員会（委員長：教育研究開発センター長）が策定（Plan）し、教務学生委員会（委員長：医学部長）が管理・実施（Do）を担い、プログラム評価委員会（委員長：学生部長）がその内容の精査・評価（Check）し、教務学生委員会がその評価結果を踏まえた改善（Act）を重ねることにより、教育プログラムの PDCA サイクルが推進されています。カリキュラム専門部会およびプログラム評価委員会には、学年代表や学生自治会役員等の学生も委員として主体的に参画しており、令和 6 年度からは教務学生委員会にも学生が正式委員として参加することとなりました。

一方、保健看護学部および薬学部においては、教務学生委員会がカリキュラムに関する協議を行い、必要に応じてワーキンググループを設置する体制をとっています。

教育研究開発センター IR 部門においては、令和 6 年度に 3 学部合同の部門会議を開催し、学生の学修・生活実態調査や「和歌山医大ファクトシート」の作成について協議を行いました。また、医学部委員会では、教育活動に関するデータの集積・管理・分析を継続的に進め、令和 6 年度も、入試成績の解析、在学生の教育方針理解度調査、FD 講習会の理解度調査、ならびに入学試験区分別の CBT、卒業試験、国家試験成績の継続的解析を実施し、その成果を IR レポートとして取りまとめました。

教育研究開発センターは、教育研究開発部門における 3 部会および IR 部門の活動に加え、学部学生の講義・実習の一部も担当しています。しかしながら、3 学部を通じた横断的な取組については、なお十分とは言えないのが現状です。本学が医学部、保健看護学部、薬学部を擁する医療系総合大学としてさらに発展していくためには、学部間の連携を一層深めていくことが不可欠です。そのためには、教育研究開発センターが 3 学部教育のハブとして機能し、学部横断的な教育実践を推進していく必要があります。

令和 6 年 4 月には、医学医療教育学講座が医学部の基礎医学部門として新たに開設され、教育研究開発センターの教員が同講座の教員を兼務しております。現在、①現場体験型 VR および 3D-CT VR を用いた VR 教材の開発、②医療面接法、③留年生のストレス因子、④AI を活用した学習支援、⑤教育現場における ICT 活用などを、研究プロジェクトとして進めています。また、これまで教育研究開発センターが担ってきた学部教育の一部については、今後、同講座が担当していくことになるものと考えています。

近年、医学・医療を取り巻く環境は大きく変化し、ますます多様化しています。このような状況のもと、教育研究開発センターならびに医学医療教育学講座は、今後とも学内外の皆様のご協力を賜りながら、本学における学生教育の充実と発展に邁進してまいります。何卒、今後とも一層のご理解とご協力、ならびにご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

教育研究開発センター関係規程等管理簿

※規定集掲載分を除く。

2023 年 4 月 1 日更新

規程名称	制定日／改正日	番号	備考
和歌山県立医科大学教育研究開発センター自己評価委員会規程	平成 18 年 7 月 1 日	和医大教研開セ規程第 1 号	制定
	令和 2 年 4 月 1 日	和医大教研開セ規程第 3 号	一部改正
	令和 3 年 4 月 1 日	和医大教研開セ規程第 5 号	一部改正
和歌山県立医科大学教育研究開発センター部会規程	平成 18 年 7 月 1 日	和医大教研開セ規程第 2 号	制定
	令和 2 年 4 月 1 日	和医大教研開セ規程第 4 号	一部改正
	令和 3 年 4 月 1 日	和医大教研開セ規程第 6 号	一部改正
	令和 4 年 4 月 1 日	和医大教研開セ規程第 7 号	一部改正
	令和 5 年 3 月 30 日	和医大教研開セ規程第 86 号	一部改正
和歌山県立医科大学教育研究開発センター一部会長等会議運営要項	平成 18 年 7 月 1 日	和医大教研開セ要項第 1 号	制定
	平成 22 年 4 月 1 日	和医大教研開セ要項第 7 号	一部改正
	令和 2 年 4 月 1 日	和医大教研開セ要項第 10 号	一部改正
和歌山県立医科大学教育研究開発センターカリキュラム専門部会における医学部委員会、保健看護学部委員会、薬学部委員会及び教養教育専門委員会運営要項	平成 18 年 7 月 1 日	和医大教研開セ要項第 2 号	制定
	平成 25 年 5 月 28 日	和医大教研開セ要項第 8 号	一部改正
	令和 2 年 4 月 1 日	和医大教研開セ要項第 11 号	一部改正
	令和 3 年 4 月 1 日	和医大教研開セ要項第 15 号	一部改正
	令和 5 年 3 月 30 日	和医大教研開セ要項第 19 号	一部改正
和歌山県立医科大学教育研究開発センター入試制度検討部会における医学部委員会及び保健看護学部委員会運営要項	平成 18 年 7 月 1 日	和医大教研開セ要項第 3 号	制定
	令和 2 年 3 月 31 日		廃止
和歌山県立医科大学教育研究開発センター臨床技能教育部会における医学部委員会、保健看護学部委員会及び薬学部委員会運営要項	平成 18 年 7 月 1 日	和医大教研開セ要項第 4 号	制定
	令和 2 年 4 月 1 日	和医大教研開セ要項第 12 号	一部改正
	令和 3 年 4 月 1 日	和医大教研開セ要項第 16 号	一部改正
和歌山県立医科大学教育研究開発センター教育評価部会における医学部委員会、保健看護学部委員会及び薬学部委員会運営要項	平成 18 年 7 月 1 日	和医大教研開セ要項第 5 号	制定
	平成 27 年 7 月 1 日	和医大教研開セ要項第 9 号	一部改正
	令和 2 年 4 月 1 日	和医大教研開セ要項第 13 号	一部改正
	令和 3 年 4 月 1 日	和医大教研開セ要項第 17 号	一部改正
	令和 4 年 3 月 31 日		廃止

規程名称	制定日／改正日	番号	備考
和歌山県立医科大学教育研究開発センターFD部会における医学部委員会、保健看護学部委員会及び薬学部委員会運営要項	平成18年7月1日	和医大教研開セ要項第6号	制定
	令和2年4月1日	和医大教研開セ要項第14号	一部改正
	令和3年4月1日	和医大教研開セ要項第18号	一部改正

和歌山県立医科大学教育研究開発センター規程

制 定 平成18年4月1日和医大規程第14号

最終改正 令和5年3月30日和医大規程第85号

(趣旨)

第1条 この規程は、和歌山県立医科大学組織運営規則（平成18年4月1日和医大規則第4号）第22条の規定に基づき、和歌山県立医科大学教育研究開発センター（以下「センター」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第2条 センターは、和歌山県立医科大学（以下「本学」という。）における医学・保健看護学・薬学教育の研究、開発及び企画並びに入試制度の研究を行うことにより、本学の医学・保健看護学・薬学教育活動の円滑な推進と不断の改善に寄与することを目的とする。

(組織)

第3条 センターには、センター長及び副センター長を置く。

2 センター長は、学長が本学の教授のうちから指名する。

3 副センター長は、センター長が指名する医学部、保健看護学部及び薬学部の専任教員をもって充て、その任期は3年とする。ただし、再任を妨げない。

4 副センター長は、センター長の業務を補佐し、センター長に事故があるときは、その職務を代理する。

5 センターには、教育研究開発部門及びIR部門を置き、各部門に部門長及び副部門長を置く。

6 教育研究開発部門長は、センター長が兼務し、IR部門長は、センター長が指名する本学の専任教員をもって充て、その任期は3年とする。ただし、再任を妨げない。

7 各部門の副部門長は、当該部門長が指名する本学の専任教員をもって充て、その任期は3年とする。ただし、再任を妨げない。

8 各副部門長は、当該部門長の業務を補佐し、部門長に事故があるときは、その職務を代理する。

(業務)

第4条 センターにおいては、次の各号に掲げる業務を行う。

(1) 医学・保健看護学・薬学教育システム全般に関わる研究、開発及び企画

(2) 医学・保健看護学・薬学教育の内容・方法及び授業改善（FD）に関わる研究、開発及び企画

- (3) 医学・保健看護学・薬学教育のカリキュラムに関わる研究、開発及び企画
- (4) 医学・保健看護学・薬学教育の臨床技能教育に関わる研究、開発及び企画
- (5) 医学・保健看護学・薬学教育に関わる様々なデータ、情報の収集、管理及び分析並びにこれらの活動を通じ、教育の推進及び改善を図るための研究、開発及び企画
- (6) 入試制度の研究
- (7) その他センターの目的を達成するため、必要な事項
(教育研究開発部門)

第5条 教育研究開発部門に次の各号に掲げる部会を置く。

- (1) カリキュラム専門部会
- (2) 臨床技能教育部会
- (3) F D部会

2 部会に関し必要な事項は、別に定める。

(I R部門)

第6条 I R部門の組織及び運営について必要な事項は、別に定める。

(自己評価等)

第7条 センターは、和歌山県立医科大学学則（平成18年和歌山県立医科大学規則第1号）第2条の定めるところにより、センターに係る点検及び評価（以下「自己評価」という。）を行い、その結果を公表する。

2 前項の自己評価については、本学の職員以外を含めた者による検証を受けるよう努めるものとする。

3 第1項の自己評価を行うため、和歌山県立医科大学教育研究開発センター自己評価委員会（以下「自己評価委員会」という。）を置く。

4 自己評価委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(教育研究等の状況の公表)

第8条 センターは、センターの教育研究及び組織運営の状況について、定期的に公表する。

(運営委員会)

第9条 センターに、和歌山県立医科大学教育研究開発センター運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置き、センターの教育又は研究に関する重要事項を審議させる。

2 運営委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(庶務等)

第10条 センターの庶務は、事務局学生課において処理する。

(雑則)

第11条 この規程に定めるもののほか、センターに関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規程は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規程は、令和2年4月1日から施行する。
- 2 第3条の規定にかかわらず、令和2年4月1日からの任期については、令和3年3月31日までの1年間とする。

附 則

この規程は、令和3年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和4年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和5年4月1日から施行する。

和歌山県立医科大学教育研究開発センター自己評価委員会規程

制 定 平成18年7月1日 和医大教研開セ規程第1号
最終改正 令和 3年4月1日 和医大教研開セ規程第5号

(趣旨)

第1条 この規程は、和歌山県立医科大学教育研究開発センター規程第7条第4項の規定に基づき、和歌山県立医科大学教育研究開発センター自己評価委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(審議事項)

第2条 委員会は、和歌山県立医科大学教育研究開発センター（以下「センター」という。）の研究活動等の点検及び評価、センターが関与する本学の医学・保健看護学・薬学教育に係る教育評価の実施とその結果の公表に関し、必要な事項を審議する。

(組織)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる者で組織する。

- (1) センター長
- (2) 副センター長
- (3) センター運営委員会委員の中からセンター長が推薦した者
- (4) センターの各部会長の中からセンター長が推薦した者
- (5) その他センター長が必要と認めた者

(委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、委員の互選により選出する。

(会議)

第5条 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

2 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

(庶務等)

第6条 委員会の庶務は、事務局学生課において処理する。

(雑則)

第7条 この規程に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、センター長が別に定める。

附 則

この規程は、平成18年7月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和3年4月1日から施行する。

和歌山県立医科大学教育研究開発センター部会規程

制 定 平成18年7月1日 和医大教研開セ規程第2号

最終改正 令和5年3月30日 和医大教研開セ規程第86号

(趣旨)

第1条 この規程は、和歌山県立医科大学教育研究開発センター規程第5条第2項の規定に基づき、和歌山県立医科大学教育研究開発センター（以下「センター」という。）の各部会の業務、組織、運営等に関し、必要な事項を定めるものとする。

(各部会の業務)

第2条 カリキュラム専門部会においては、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) カリキュラム及び実施体制に関すること。
- (2) カリキュラムの編成、改善及び開発に関すること。
- (3) カリキュラム全般に関すること。
- (4) 教養教育のあり方、企画・立案及び実施体制に関すること。
- (5) その他必要事項に関すること。

2 臨床技能教育部会においては、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) 臨床技能教育の方針及び研究に関すること。
- (2) 臨床技能教育全般に関すること。
- (3) その他必要事項に関すること。

3 FD部会においては、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) 授業内容・方法の改善及び開発に関すること。
- (2) セミナー、講習会及び教員研修の企画・実施に関すること。
- (3) 授業改善全般に関すること。
- (4) その他必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 各部会は、次の各号に掲げる部会員で組織する。

- (1) 専任の教員のうちからセンター長が推薦する者
- (2) その他センター長が必要と認めた者

2 前項第1号の委員の任期は、3年とし、再任することができる。ただし、欠員が生

じた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

- 3 各部会に医学部委員会、保健看護学部委員会及び薬学部委員会（以下「各学部委員会」という。）を置く。
- 4 カリキュラム専門部会に教養教育専門委員会（以下「専門委員会」という。）を置く。
- 5 各学部委員会及び専門委員会の組織、運営等については、別に定める。

（部会長）

第4条 各部会に部会長及び副部会長を置く。

- 2 部会長、副部会長は、センター長が指名する。
- 3 部会長は、各部会における業務を処理する。
- 4 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるときは、その職務を代行する。

（代表者会議）

第5条 代表者会議は、各学部委員会及び専門委員会から具申された意見について審議するものとする。

- 2 代表者会議は、部会長が招集し、その議長となる。
- 3 代表者会議の構成員は、部会長、副部会長、各学部長、各学部委員会及び専門委員会の委員のうち各委員会の長からそれぞれ推薦された者とする。
- 4 会議は、構成員の過半数の出席をもって成立する。
- 5 部会の議事は、出席者の過半数でこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（庶務等）

第6条 各部会の庶務は、事務局学生課において処理する。

（補則）

第7条 この規程に定めるもののほか、各部会の運営に関し必要な事項は、各部会で定める。

附 則

この規程は、平成18年7月1日から施行する。

（経過措置）

平成18年7月1日に選任された第3条第1項に掲げる部会員の任期については、同条第2項の規定にかかわらず、平成18年7月1日から平成20年3月31日までとする。

附 則

- 1 この規定は、令和2年4月1日から施行する。
- 2 第3条の規定にかかわらず、令和2年4月1日からの任期については、令和3年3月31日までの1年間とする。

附 則

この規定は、令和3年4月1日から施行する。

附 則

この規定は、令和4年4月1日から施行する。

附 則

この規定は、令和5年4月1日から施行する。

和歌山県立医科大学教育研究開発センター部会長等会議運営要項

制 定 平成18年7月1日 和医大教研開セ要項第1号
最終改正 令和 2年4月1日

(趣旨)

第1条 この要項は、和歌山県立医科大学教育研究開発センター運営委員会規程第7条第2項の規定に基づき、部会長等会議の組織、運営等に関し、必要な事項を定めるものとする。

(部会長等会議)

第2条 部会長等会議は、次の各号に掲げる者で組織する。

(1) センター長

(2) 各部会長

(3) その他センター長が必要と認めた運営委員会委員

2 センター長は、部会長等会議を招集し、その議長となる。

3 部会長等会議は、運営委員会の要請に基づき、各部会相互に連携または調整が必要とされる事項及び特定の審議事項を審議する。

(要項の改廃等)

第3条 この要項に疑義が生じた場合の解釈及び改廃は、センター運営委員会において行う。

(庶務等)

第4条 この要項に関する庶務は、事務局学生課において処理する。

附 則

この要項は、平成18年7月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、令和2年4月1日から施行する。

和歌山県立医科大学教育研究開発センターカリキュラム専門部会における医学部委員会、保健看護学部委員会、薬学部委員会及び教養教育専門委員会運営要項

制 定 平成18年7月1日 和医大教研開セ要項第2号

最終改正 令和5年3月30日 和医大教研開セ要項第19号

(趣旨)

第1条 この要項は、和歌山県立医科大学教育研究開発センター部会規程（以下「センター部会規程」という。）第3条第4項の規定に基づき、和歌山県立医科大学教育研究開発センターのカリキュラム専門部会における医学部委員会、保健看護学部委員会、薬学部委員会及び教養教育専門委員会（以下「専門委員会」という。）の組織、運営等に関し、必要な事項を定めるものとする。

(審議事項)

第2条 医学部委員会、保健看護学部委員会及び薬学部委員会は、医学部、保健看護学部及び薬学部委員会における次の事項を審議し、センター部会規程第5条の代表者会議(以下「代表者会議」という。)に意見を具申する。

- (1) カリキュラム及び実施体制に関すること。
- (2) カリキュラムの編成、改善及び開発に関すること。
- (3) カリキュラム全般に関すること。
- (4) その他必要事項に関すること。

2 専門委員会は、大学全体の教養教育に係る次の事項を審議し、代表者会議に意見を具申する。

- (1) 教養教育のあり方、教養教育の改革に関すること。
- (2) 教養教育の企画、立案に関すること。
- (3) 教養教育の実施体制に関すること。
- (4) その他必要事項に関すること。

(委員)

第3条 医学部委員会の委員は、センター部会規程第3条第1項第1号及び第2号に定められた部会員の医学部教員の中から和歌山県立医科大学教育研究開発センターカリキュラム専門部会部会長（以下「部会長」という。）が推薦する。

2 保健看護学部委員会の委員は、センター部会規程第3条第1項第1号及び第2号に定められた部会員の保健看護学部教員の中から部会長が推薦する。

3 薬学部委員会の委員は、センター部会規程第3条第1項第1号及び第2号に定められた部会員の薬学部教員の中から部会長が推薦する。

4 専門委員会の委員は、部会長、各学部長、医学部教養・医学教育大講座の教員、保健看護学部教養担当教員及び薬学部教養担当教員の中から部会長が推薦する。

(委員長)

第4条 各委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選により選出する。

2 委員長は、会務を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代行する。

(会議)

第5条 会議は、委員長が招集し、その議長となる。

2 会議は、構成員の過半数の出席をもって成立する。

3 委員会の議事は、出席者の過半数でこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(学生の参画)

第6条 各委員会の委員長は、必要があると認める場合は、カリキュラム策定のため、当該委員会に学生委員として学生の代表者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(庶務等)

第7条 委員会の庶務は、医学部委員会及び専門委員会にあっては、事務局学生課、保健看護学部委員会にあっては、保健看護学部事務室、薬学部委員会にあっては、薬学部事務室において処理する。

(補則)

第8条 この要項に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会で定める。

附 則

この要項は、平成18年7月1日から施行する。

(経過措置)

当分の間、保健看護学部委員会における審議については、この要項にかかわらず、保健看護学部教務学生委員会規程（平成16年4月1日和医大規程第96号）で規定された保健看護学部教務学生委員会の審議をもって替えるものとする。

附 則

この要項は、平成25年5月28日から施行する。

附 則

この要項は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、令和3年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、令和5年4月1日から施行する。

和歌山県立医科大学教育研究開発センター臨床技能教育部会における
医学部委員会、保健看護学部委員会及び薬学部委員会運営要項

制 定 平成18年7月1日 和医大教研開セ要項第4号

最終改正 令和3年4月1日 和医大教研開セ要項第16号

(趣旨)

第1条 この要項は、和歌山県立医科大学教育研究開発センター部会規程（以下「センター部会規程」という。）第3条第4項の規定に基づき、和歌山県立医科大学教育研究開発センターの臨床技能教育部会における医学部委員会、保健看護学部委員会及び薬学部委員会の組織、運営等に関し、必要な事項を定めるものとする。

(審議事項)

第2条 医学部委員会、保健看護学部委員会及び薬学部委員会は、医学部、保健看護学部及び薬学部委員会における次の事項を審議し、和歌山県立医科大学教育研究開発センター臨床技能教育部会長に意見を具申する。

- (1) 臨床技能教育の方針及び研究に関すること。
- (2) 臨床技能教育全般に関すること。
- (3) その他必要事項に関すること。

(委員)

第3条 医学部委員会の委員は、センター部会規程第3条第1項第1号及び第2号に定められた部会員の医学部教員の中から部会長が推薦する。

2 保健看護学部委員会の委員は、センター部会規程第3条第1項第1号及び第2号に定められた部会員の保健看護学部教員の中から部会長が推薦する。

3 薬学部委員会の委員は、センター部会規程第3条第1項第1号及び第2号に定められた部会員の薬学部教員の中から部会長が推薦する。

(委員長)

第4条 各委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選により選出する。

2 委員長は、会務を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代行する。

(会議)

第5条 会議は、委員長が招集し、その議長となる。

2 会議は、構成員の過半数の出席をもって成立する。

3 委員会の議事は、出席者の過半数でこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務等)

第6条 委員会の庶務は、医学部委員会にあっては、事務局学生課、保健看護学部委員会にあっては、保健看護学部事務室、薬学部委員会にあっては、薬学部事務室において処理する。

(補則)

第7条 この要項に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会で定める。

附 則

この要項は、平成18年7月1日から施行する。

附 則

この要項は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、令和3年4月1日から施行する。

和歌山県立医科大学教育研究開発センターFD部会における医学部委員会、
保健看護学部委員会及び薬学部委員会運営要項

制 定 平成18年7月1日 和医大教研開セ要項第6号

最終改正 令和 3年4月1日 和医大教研開セ要項第18号

(趣旨)

第1条 この要項は、和歌山県立医科大学教育研究開発センター部会規程（以下「センター部会規程」という。）第3条第4項の規定に基づき、和歌山県立医科大学教育研究開発センターのFD部会における医学部委員会、保健看護学部委員会及び薬学部委員会の組織、運営等に関し、必要な事項を定めるものとする。

(審議事項)

第2条 医学部委員会、保健看護学部委員会及び薬学部委員会は、医学部、保健看護学部及び薬学部委員会の次の事項を審議し、和歌山県立医科大学教育研究開発センターFD部会長に意見を具申する。

- (1) 授業内容・方法の改善及び開発に関すること。
- (2) セミナー、講習会及び教員研修の企画・実施に関すること。
- (3) 授業改善全般に関すること。
- (4) その他必要事項に関すること。

(委員)

第3条 医学部委員会の委員は、センター部会規程第3条第1項第1号及び第2号に定められた部会員の医学部教員の中から部会長が推薦する。

2 保健看護学部委員会の委員は、センター部会規程第3条第1項第1号及び第2号に定められた部会員の保健看護学部教員の中から部会長が推薦する。

3 薬学部委員会の委員は、センター部会規程第3条第1項第1号及び第2号に定められた部会員の薬学部教員の中から部会長が推薦する。

(委員長)

第4条 各委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選により選出する。

2 委員長は、会務を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代行する。

(会議)

第5条 会議は、委員長が招集し、その議長となる。

- 2 会議は、構成員の過半数の出席をもって成立する。
- 3 委員会の議事は、出席者の過半数でこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務等)

第6条 委員会の庶務は、医学部委員会にあっては、事務局学生課、保健看護学部委員会にあっては、保健看護学部事務室、薬学部委員会にあっては、薬学部事務室において処理する。

(補則)

第7条 この要項に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会で定める。

附 則

この要項は、平成18年7月1日から施行する。

(経過措置)

当分の間、保健看護学部委員会における審議については、この要項にかかわらず、保健看護学部FD委員会規程（平成16年4月1日和医大規程第100号）で規定された保健看護学部FD委員会の審議をもって替えるものとする。

附 則

この要項は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、令和3年4月1日から施行する。

和歌山県立医科大学教育研究開発センター I R 部門規程

制 定 令和4年3月17日和医大規程第

107号

(目的)

第1条 この規程は、和歌山県立医科大学教育研究開発センター規程第7条の規定に基づき、和歌山県立医科大学教育研究開発センター I R 部門（以下「I R 部門」という。）の組織及び運営に関する事項を定め、もって医学部、保健看護学部及び薬学部の教育の質保証や質の向上を図ることを目的とする。

(定義)

第2条 この規程における I R (Institutional Research) とは、第1条の目的を達成するため、和歌山県立医科大学（以下「本学」という。）の教育活動に関するデータの収集、管理、分析及び情報提供し、本学の意思決定を支援するための調査研究を行うことをいう。

(業務)

第3条 I R 部門は、次に掲げる業務を行う。

- (1) 学生の成績に関するデータ収集、管理、分析及び情報提供に関すること。
- (2) カリキュラムや教育活動に関するデータ収集、管理、分析及び情報提供に関すること。
- (3) 卒業後のキャリアに関するデータ収集、管理、分析及び情報提供に関すること。

(4) 学長からの諮問のあった事項に関すること。

(5) その他目的を達成するために必要な業務。

(組織)

第4条 I R部門は、次に掲げる教職員をもって組織する。

(1) 部門長

(2) 副部門長

(3) 部門の専任教職員

(4) 医学部教員

(5) 保健看護学部教員

(6) 薬学部教員

(7) 事務局職員

(委員会)

第5条 第2条各号の業務を審議するため、I R部門にI R検討委員会（以下「委員会」という。）を置く。

2 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

(1) 部門長

(2) 副部門長

(3) 医学部長

(4) 保健看護学部長

(5) 薬学部長

(6) 学生部長

(7) 入試センター長

(8) 教育研究開発センター教員

(9) その他部門長が必要と認めた者

(委員長及び副委員長)

第6条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長は部門長をもって充て、副委員長は副部門長をもって充てる。

3 委員長は、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代行する。

(会議)

第7条 委員会の会議は、委員長が招集し、その議長となる。

2 会議は、委員の過半数の出席をもって成立する。

3 委員会の議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(学部委員会)

第8条 I R部門に、必要に応じて学部委員会を置くことができる。

2 前項の学部委員会の組織、運営、情報管理等については、別に定める。

(庶務)

第9条 I R部門の庶務は、事務局学生課において処理する。

(雑則)

第 10 条 この規程に定めるもののほか、I R に関し必要な事項は、I R 部門が別に定める。

附 則

この規程は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

和歌山県立医科大学教育研究開発センター I R 部門医学部委員会規程

制 定 令和 4 年 3 月 17 日和医大規程第

108 号

(趣旨)

第 1 条 この規程は、和歌山県立医科大学教育研究開発センター I R 部門規程第 8 条第 2 項の規定に基づき、和歌山県立医科大学教育研究開発センター I R 部門医学部委員会（以下「医学部委員会」という。）の組織、運営及び情報管理等に関し、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第 2 条 この規程において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

(1) I R (Institutional Research) とは、和歌山県立医科大学（以下「本学」という。）医学部

の教育の質保証や質の向上を図るため、教育活動に関するデータの収集、管理、分析及び情報提供し、調査研究を行うことをいう。

(2) 部局長とは、公立大学法人和歌山県立医科大学部局長等選考規程(平成 27 年和医大規程第

33 号。)第 2 条に規定する役職をいう。

(業務)

第 3 条 医学部委員会は、次に掲げる業務を行う。

(1) 医学部生の成績に関するデータ収集、管理、分析及び情報提供に関すること。

(2) 医学部のカリキュラムや教育活動に関するデータ収集、管理、分析及び情報提供に関すること。

(3) 医学部卒業生のキャリアに関するデータ収集、管理、分析及び情報提供に関すること。

(4) 学長からの諮問のあった事項に関すること。

(5) その他目的を達成するために必要な業務。

(組織)

第 4 条 医学部委員会は、次に掲げる教職員をもって組織する。

(1) 和歌山県立医科大学教育研究開発センター I R 部門（以下「I R 部門」という。）長

(2) 医学部所属 I R 部門副部門長

(3) 医学部所属 I R 部門専任教員

(4) 医学部教員

(5) 学生課職員

(I R情報の適正管理)

第5条 I R部門長は、本学が保有する情報資産のうち、I Rを推進するうえで必要な情報をI R情報として特定する。

- 2 医学部委員会は、I R情報の収集、管理、分析及び情報提供にあたって、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号。）、和歌山県個人情報保護条例（平成14年和歌山県条例第66号。）、和歌山県個人情報の安全管理に関する基本的な考え方、和歌山県個人情報保護条例の施行に関する公立大学法人和歌山県立医科大学規程（平成18年和医大規程第130号。）、公立大学法人和歌山県立医科大学個人情報保護安全管理措置要綱、公立大学法人和歌山県立医科大学文書処理規程（平成19年和医大規程第13号。）並びに和歌山県立医科大学医学情報ネットワーク利用規程（平成11年和医大規程24号。）、和歌山県立医科大学ネットワーク及び情報システムに関わる情報セキュリティ基本方針、和歌山県立医科大学ネットワーク及び情報システムに関わる情報セキュリティ管理要綱実施マニュアル（以下「個人情報保護関係規程並びに情報セキュリティ関係規程」という。）を遵守しなければならない。

- 3 前項のほか、医学部委員会に必要な事項は別に定める。

(部局の協力)

第6条 部局長は、I R部門長に対し、I R情報の提供及び情報の有効活用に関し、人的・物的資源の協力を行うものとする。

(I R情報の収集、管理及び提供)

第7条 医学部委員会は、本規程第1条の趣旨に基づく使用目的以外でI R情報の提供を依頼してはならない。

- 2 医学部委員会は、I R情報をI Rのためのデータベース（以下「IRシステム」という。）に集約したうえで管理し、分析・編集する。I Rシステムの運用については、情報セキュリティ関係規程の定めるところによる。

- 3 医学部委員会は、収集したI R情報を有効活用できるよう、学長、部局長の要請に応じ、データ分析結果ファイル等を提供しなければならない。ただし、部局長に他部局のI R情報を含むデータ分析結果ファイル等を提供する場合には、部局長は、当該他部局長の了解を得たうえで提供を依頼しなければならない。

(I R情報の活用)

第8条 I R部門長は、I R情報を活用し、医学部教育の質保証や質の向上の強化を図るものとする。

- 2 部局長は、I R情報を活用して所掌業務の見直しや改善を行うものとする。

- 3 学長、部局長は、I R情報の活用にあたっては、個人情報保護関係規程並びに情報セキュリティ関係規程を遵守しなければならない。

(庶務等)

第9条 医学部委員会の庶務は、事務局学生課において処理する。

(その他)

第 10 条 この規程に定めるもののほか、本学の I R 推進に関し必要な事項は、医学部委員会が別に定める。

附 則

この規程は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

教育研究開発センター運営委員会委員 (令和 6 年度) ※令和 7 年 3 月 31 日時点

委員長	村田 顕也	教育研究開発センター長
	谷本 貴志	教育研究開発センター 副センター長
	水田 真由美	教育研究開発センター 副センター長・保健看護学部長
	平田 収正	教育研究開発センター 副センター長
	川股 知之	医学部長
	太田 茂	薬学部長
	金井 克光	学生部長
	武田 好史	入試センター長
	西村 好晴	病院長
	貴志 幸生	事務局 事務局長

センター部会委員 (令和 6 年度) ※令和 7 年 3 月 31 日時点

◆ カリキュラム専門部会

部会長	村田 顕也	教育研究開発センター長	
副部会長	森岡 郁晴	保健看護学部	教授
	平田 収正	薬学部	教授
医学部委員	村田 顕也	教育研究開発センター長	
	廣田 麻子	教養・医学教育大講座	教授
	武田 好史	教養・医学教育大講座	教授
	森川 吉博	解剖学第 2 講座	教授
	改正 恒康	生体調節機構研究部	教授
	藤吉 朗	衛生学講座	教授
	北野 雅之	内科学第 2 講座	教授
	徳原 大介	小児科学講座	教授
	神人 正寿	皮膚科学講座	教授
	田中 篤	内科学第 4 講座	教授
	井篁 一彦	産科・婦人科学講座	教授
	廣西 昌也	紀北分院総合内科学	教授
	上野 雅巳	地域医療支援センター長	教授
	蒸野 寿紀	地域医療支援センター	講師

保健看護学部委員	森	めぐみ	教育研究開発センター	助教
	古田	浩人	公立那賀病院長	
	水田	真由美	保健看護学部長	
	森岡	郁晴	保健看護学部	教授
	池田	理恵	保健看護学部	教授
	辻	あさみ	保健看護学部	教授
	橋爪	洋	保健看護学部	教授
	増田	匡裕	保健看護学部	教授
	宮井	信行	保健看護学部	教授
	池田	敬子	保健看護学部	准教授
薬学部委員	山東	資子	保健看護学部	准教授
	太田	茂	薬学部長	
	平田	收正	薬学部	教授
	村井	健一	薬学部	教授
	中津	亨	薬学部	教授
	相馬	洋平	薬学部	教授
	門田	和紀	薬学部	教授
	新谷	紀人	薬学部	教授
	岡田	浩	薬学部	教授
	江頭	伸昭	薬学部	教授
教養教育専門委員会委員	伊藤	達也	薬学部	教授
	佐能	正剛	薬学部	准教授
	山田	孝明	薬学部	准教授
	山下	哲	薬学部	准教授
	村田	顕也	教育研究開発センター長	
	川股	知之	医学部長	
	水田	真由美	保健看護学部長	
	太田	茂	薬学部長	
	廣田	麻子	教養・医学教育大講座	教授
	増田	匡裕	保健看護学部	教授
◆ 臨床技能教育部会	平田	收正	薬学部	教授
	部会長	川股	知之	医学部長
	副部会長	森岡	郁晴	保健看護学部
		須野	学	薬学部
	医学部委員			教授
	OSCE部会	村田	顕也	教育研究開発センター長
		川股	知之	医学部長

C B T 部会	南口	博紀	放射線医学講座	准教授
	井口	幹崇	内科学第2講座	准教授
	中西	正典	内科学第3講座	准教授
	柑本	康夫	泌尿器科学講座	准教授
	深井	順也	脳神経外科学講座	准教授
	田中	才一	くろしお寄付講座	教授
	水本	一弘	医療安全推進部	准教授
	森	めぐみ	教育研究開発センター	助教
	村田	顕也	教育研究開発センター長	
	中田	正範	生理学第2講座	
	西尾	真智子	微生物学講座	教授
	西谷	友重	薬理学講座	教授
	川井	学	外科学第2講座	教授
	西川	彰則	医療情報部	教授
	石田	裕子	法医学講座	准教授
	東山	綾	衛生学講座	准教授
	中西	正典	内科学第3講座	准教授
	南	佐和子	総合周産期母子医療センター	准教授
	中西	雅子	病理学講座	講師
	山野	貴司	内科学第4講座	講師
保健看護学部委員	森	めぐみ	教育研究開発センター	助教
	水田	真由美	保健看護学部長	
	辻	あさみ	保健看護学部	教授
	森岡	郁晴	保健看護学部	教授
薬学部委員	太田	茂	薬学部長	
	須野	学	薬学部	教授
	中川	貴之	薬学部	教授
	今井	哲司	薬学部	教授
	山田	孝明	薬学部	准教授

◆ F D 部会

部会長	森岡	郁晴	保健看護学部	教授
副部会長	村田	顕也	教育研究開発センター長	
医学部委員	須野	学	薬学部	教授
	村田	顕也	教育研究開発センター長	
	藤吉	朗	衛生学講座	教授
	廣田	麻子	教養・医学教育大講座	教授
	井原	義人	生化学講座	教授
	藤井	隆夫	リウマチ・膠原病内科学講座	教授

保健看護学部委員	森 めぐみ	教育研究開発センター	助教
	森岡 郁晴	保健看護学部	教授
	橋爪 洋	保健看護学部	教授
薬学部委員	太田 茂	薬学部長	
	須野 学	薬学部	教授
	村井 健一	薬学部	教授
	門田 和紀	薬学部	教授
	田中 千晶	薬学部	准教授

◆ 教育研究開発センター自己評価委員会

委員長	川股 知之	医学部長	
	水田 真由美	保健看護学部長	
	平田 収正	薬学部	教授
	村田 顕也	教育研究開発センター長	
	武田 好史	入試センター長	
	西村 好晴	病院長	
	金井 克光	学生部長	
	田村 理	薬学部	教授
	谷本 貴志	教育研究開発センター	准教授
	森 めぐみ	教育研究開発センター	助教
	首藤 太一	大阪公立大学 総合医学教育学	教授
	清水 博行	前和歌山県教育庁教育企画監	

I R 部門

部門長	谷本 貴志	教育研究開発センター	准教授
副部門長	村田 顕也	教育研究開発センター長	
副部門長	宮井 信行	保健看護学部	教授
副部門長	平田 収正	薬学部	教授
	江幡 正悟	病理学講座	教授
	西川 彰則	医療情報部	教授
	池田 敬子	保健看護学部	准教授
	岡本 光代	保健看護学部	准教授
	須野 学	薬学部	教授
	伊藤 達也	薬学部	教授
	中津川 洋平	教育研究センター準職員	(学長特命教員)
	福田 道代	学生課	課長
	深田 崇史	保健看護学部事務室	室長
	杉琴 理恵	薬学部事務室	室長

◆ I R 検討委員会

委員長	谷本 貴志	教育研究開発センター	准教授
副委員長	村田 顕也	教育研究開発センター長	
副委員長	宮井 信行	保健看護学部	教授
副委員長	平田 収正	薬学部	教授
	川股 知之	医学部長	
	水田 真由美	保健看護学部長	
	太田 茂	薬学部長	
	金井 克光	解剖学第一講座	教授
	武田 好史	教養・医学教育大講座	教授
	阿部 寛康	薬学部	講師
	中津川 洋平	教育研究センター準職員	(学長特命教員)

◆ I R 部門医学部委員会

委員長	谷本 貴志	教育研究開発センター	准教授
副委員長	村田 顕也	教育研究開発センター長	
	江幡 正悟	病理学講座	教授
	西川 彰則	医療情報部	教授
	福田 道代	学生課	課長
	中津川 洋平	教育研究センター準職員	(学長特命教員)

令和6年度 CERD 業務方針 (○責任者) 2024年4月1日
(医学医療教育学講座)

1) メンバー

教授：村田 准教授：谷本 講師：佐々木 助教：森、池田、中津川（特任）

（医学部勤務、教育研究開発センター担当、医学医療教育学講座兼務）

顧問：伊東名誉教授

2) 講座として教員各自がプロジェクトを立てた研究活動を全体で検討

● 医学教育分野別評価に基づく本学のカリキュラム改善

1) 分野別評価結果を踏まえた改革案の立案（村田、○谷本）

2) 臨床実習

● 学生の成績不良者対策

各学年留年者の特性解析（入試から見直す）（教務学生委員会と共同）

1) 問題学生の早期発見（○村田、谷本、中津川）

2) 留年生経験者フォローシステム（医学部長：担任制の強化）

3) 各学年下位学生面談（○池田、全員）

● 学生のメンタル対策（○池田、村田、谷本、佐々木、森）（健康管理センター）

1) 留年生、成績不良者への対応

2) 在校生全体に対して健康管理センターと連携

● 国家試験対策（○森、池田、谷本）

1) 卒業試験の適正化

2) 予備校データの解析

● 講義実習関連（○森、谷本、佐々木、池田）

1) CBT 問題新作問題検討（3月）

2) Post CC OSCE の独自課題作成（5-6月）

3) Post CC OSCE 運営（7月）

4) 6 大学試験問題作成（4-9月）

5) 医学概論 I と Early Exposure の連携（4-7月）（佐々木、村田）

6) Pre CC OSCE（本試験・再試験） 学生・教員説明会

7) 高齢者福祉施設研修（2月-3月）（佐々木、村田）

8) 基礎配属 e ラーニング、報告会

9) 臨床実習（院内、院外）（○谷本、村田、森、池田）

- 高大接続
 - 1) 県内外高校訪問（村田、谷本、○佐々木）
教員＋学生課学務班＋卒後臨床研修センター＋在校生
 - 2) ときめきサイエンスによる研究室見学と和歌山医大紹介（村田、○森）
 - 3) 県内外の中・高校生との交流会（川股医学部長ご提案）
 - 4) 予備校講演会と予備校との連携（河合、駿台）（○谷本、村田）

- 入学試験（IR）（谷本、○中津川）
 - 1) 本年度試験の解析（4月中に入試制度検討部会あり）
 - 2) 本年度試験の総括（昨年度との相違）
 - 1次合格者と2次合格者の関連
 - 1次試験、2次試験の最終合格の寄与度
 - 県民枠 A, B, C の解析
 - 3) 入試制度検討（入試制度検討部会）（○村田）
 - 入学定員数（10名減るが、どの枠を減らすか。県、執行部）
 - 推薦入試のあり方
 - 入試枠のあり方
 - 入学試験問題作成のあり方
 - 他大学の入試の検討（奈良医大）

- 講義システム（Post コロナ）（○平野、中津川）

ICTを踏まえた講義形態の検討

 - 1) Moodleの活用方法
 - 2) コンピューター資料配付

- 学生成績管理システム構築（○中津川）
 - 1) 教務学務システムとの連携
 - 2) 学生カルテの作成
 - 3) 共通評価表の電子化

- 感染症人材育成事業（○谷本、平野、中津川）
 - 1) VR（360度カメラ、Holoeyes）教材作成
 - 2) 全学への普及

- 外部委員（村田）
 - 1) 国家試験委員
 - 2) 分野別評価員

- 和歌山県立医科大学中期計画（R7から） 村田

(教育研究開発センター)

- メンバー

教員：村田、谷本、佐々木、森、池田、中津川

特別研究員：平野

事務：仁科、佐々木

ラボ：喜多、溝畑

- 教育研究開発部門 (○村田 (部門長)、佐々木、森、池田)

カリキュラム編成

1) コアカリキュラムに基づくシラバスの検討

2) コマ数に基づくカリキュラム改編

横断的講義・縦断的講義 (学年・科目を超えて)

プロフェッショナリズム教育を高学年にも

倫理教育 (1 年 倫理 5-6 年臨床倫理)

2) 教育研究開発センターがオーガナイザーを務めている講義について

R7 に向けて 講義方法や評価方法の見直し

- IR 部門 (○谷本 (部門長)、中津川、村田)

1) 独自企画

学生生活実態調査、IR 報告書

2) 依頼企画

教育プログラム評価委員会

入試制度改革

- 教育研究開発センター部会

1) カリキュラム検討部会 (○村田)

2) 臨床技能部会 (CBT、OSCE)

3) FD 部会

- 講義サポート (○平野、中津川)

1) 3 学部の Teams 枠作りなど運営基盤構築 (CERD、基盤センター)

2) 1 年生への試験配信?

3) 授業録画講義の保存方法 (Stream からの変更)

4) 講義動画の Moodle 連携

5) サポーターとの連携

- IT 関連 (○平野)

1) IT 環境整備

2) ホームページ

● 和歌山 SP の会 (○佐々木、森、池田)

- 1) 組織運営 (メンバーコントロール)
- 2) 新規会員勧誘
- 3) SP 標準化問題
- 4) 認定 SP 養成の勉強会
- 5) SP との定期的な意見交換会
- 6) 試験以外への SP さん活動

(学生課との連携)

- 1) 共用試験 (CBT, OSCE)
- 2) TOEFL-ITP (2024 年 4 月 30 日)
- 3) 実習
1 年 : EE, 福祉体験実習 2 年 : 障害者・子ども園実習、病棟実習 3 年 : 病棟
実習、5-6 年 : 臨床実習)
- 4) システム
Teams
教務学務システム

令和 6 年度事業実績

IR部門

会議名：令和 6 年度第 1 回 IR 部門会議
日時：令和 6 年 6 月 14 日
議題： 1. 令和 5 年度医学部コンピテンシー評価の結果 2. 学生の学修／生活実態調査 3. IR ファクトシート 4. 委員から提案された調査項目 5. その他
要旨： 1. 令和 5 年度医学部コンピテンシー評価の結果 2023 年、2024 年に各学生、および教員（基礎配属、臨床実習）の評価を記入してもらい分析した。基礎配属担当教員と学生、臨床実習担当教員と学生の評価は概ね相関していた。学生の自己評価の傾向としては、医学の知識・実践は 2 年生で評価が上昇し 4 年生で一旦低下するものの、卒業に向けて上昇していた。 薬学部では令和 6 年度 1 年生からディプロマポリシーを改変した。 2. 学生の学修／生活実態調査 学修・教育環境の改善に向けた具体的対策の立案、学生支援の強化を目的とする。学修モチベーションの低い学生を早期に知ることに役立てる。また、教育プログラム評価委員会・個別面談に使用予定。個人情報の取扱いや調査後のフォローについて検討が必要。薬学部、保健看護学部で実施している類似の調査も参考にする。 3. 別添 IR ファクトシート案の資料を用いて、谷本 IR 部門長より説明。作成を進める方針。 4. 委員から提案された調査項目については、新学長・新学部長の意見もうかがって検討する。 5. 第 2 回会議の開催について

会議名：令和 6 年度第 2 回 IR 部門会議
日時：令和 7 年 2 月 21 日
議題： 1. 2024 年度 IR 活動内容 2. 和歌山県立医科大学ファクトシート 2023/2024 3. 学修・生活実態調査 4. 今後の調査 5. その他
要旨： 1. 2024 年度 IR 活動内容 カリキュラム変更前後の 4 年生成績変化、各学年の学生および教員によるコンピテンシー到達度評価を解析し、教育プログラム評価委員会にて報告。第 118 回医師国家試験受験者の入学時および入学後の成績や入学区分との相関を分析し、入試委員会に提出。また医学部 4 年生の CBT・OSCE の成績解析も実施。 2. 和歌山県立医科大学ファクトシート 2023/2024 医学部を中心に 3 学部の情報を掲載し、医学部長とも相談しながら作成した。A4 表裏でデザインは業者に依頼して作成。各委員の意見も反映して校正を進め、3 月に公表予定。 3. 学修・生活実態調査 医学部は R6 年度は実施できず。今後も質問項目や入力方法、結果の活用について協議していく。薬学部は広島大、河合塾と協議を重ねたが R6 年度は実施しない予定。保健看護学部での既存の質問票は継続。 4. 今後の調査 新学長・新学部長の意向聴取。教育プログラム評価委員会との連携継続。卒業生の実績調査を進めたい（卒後 10 年未満を優先的に実施したい）。 5. その他 R6 年度会議は今回で終了。

教育研究開発センター IRレポート一覧

令和6年度 IRレポート

No.	内容	項目	調査依頼元	実施時期	対象時期	概要
24	コンピテンシー解析(2023年度)		教育プログラム評価委員会	2024.06	2023	コンピテンシー達成度について学生の自己評価と教員の評価を集計し、双方の違いから教育方針を検討した。
25	R1-5年 CBT		独自	2024.08	2019-2023	R1～R5年のCBT IRT標準値の分布
26	2023年6年生卒業試験とCBT		独自	2024.09	2022, 2023	卒業試験とCBTの相関、および卒試可否とCBTの関係
27	R6臨床実習ポートフォリオの状況		独自	2024.09	2024	臨床実習ポートフォリオの入力状況
28	2024年6年生成績優秀者入試成績		独自	2024.12	2024	卒業試験成績優秀者の入試の成績
29	2015-2018入学者入学区分別 国試ストレート合格率 成績		独自	2025.2	2021-2024	19に2018年入学者の結果を追加。
30	CBT IRT標準スコア 累積相対度数 本学・全国 2021～2024年		独自	2025.2	2021-2024	CBT成績不良者への介入する下位順位の参考として累積相対度数を全国と比較した。
31	2024年入試成績と近年の動向 2024年国試不合格者の入試成績		独自	2024.5	2020-2024	2024年の入試成績(枠ごとの平均、寄与度など)をまとめ、過去と比較した。また、2024年国試不合格者の入試成績を調査した。
32	推薦合格者一次試験得点ばらつき		独自	2024.6	2020-2024	推薦合格者の一次試験の得点分布を調べ、各枠の人数についての参考資料とした。
33	CBT得点分布 2019～2024年度		独自	2024.1	2019-2024	CBTの得点分布を年毎にまとめた。また平均点の推移をまとめた。
34	OSCE 機構評価基準推定		独自	2024.1	2024	機構によるOSCE可否判定の基準を結果から推定する。
35	CBTの成績と国試不合格率			2025.3		4年次のCBT IRT値がある値以下だった場合の国試不合格率。
36	2015-2019入学者入学区分別 国試ストレート合格率 成績		学生部長	2025.3	2015-2023	2019年度入学者の国試ストレート合格率を入学区分ごとに算出し、累積データに加えた。



和歌山県立医科大学

ファクトシート2023／2024

データで読み解く和医大の“いま”

開学

(82大学中42番目) ※IR部門調べ

1945年

(昭和20年)

卒業生数

6,028名※

医学部 **4,609名**(昭和23年度～)

保健看護学部 **1,419名**(平成17年度～)

※薬学部 在校生 396名(令和3年度～)

※本学HP内大学概要より

在学に関するデータ※

●入学生における出身高校の分布

近畿圏 **88.3%**(令和4～6年)

和歌山県内 **33.3%**(令和4～6年)

●クラブ・サークルの所属人数

447名/508名

西日本医科学学生総合体育大会での活躍

令和5年 ソフトテニス第3位 ヨット優勝

令和6年 テニス(男子)準優勝 ラグビー準優勝

(※令和6年度医学部2～6年生で算出)

※IR部門調べ

国家試験合格率※

医師 **95.3%**

(新卒・令和5年度までの10年間)

ストレート卒業生の合格率

96.7%(令和5年度)

(ストレート卒業生:医学部を6年間で卒業した学生)

※IR部門調べ

看護師 **100%**(令和5年度)

保健師 **100%**(令和5年度)

助産師 **100%**(令和5年度)

教員1人当たりの学生数※1

(令和6年5月1日現在)

医学部(定員100名) **:1.8人**

保健看護学部(定員80名) **:8.2人**

薬学部(定員100名) **:6.7人**

(公立大学全体 11.2人※2)

数字が小さいほど教員1人当たりの学生数が少ないことを示し、少人数のきめ細かな教育をしやすいとされています。

※1:IR部門調べ ※2:公立大学ファクトブック2023より

特色ある教育①※

3学部合同 ケア・マインド教育

●19年の実施歴

本学は**2006年からIPE**
(多職種連携教育)を導入。

2021年からは**3学部合同で実施**し、チーム医療を担う人材を育成しています。

●3学部混成チーム

医学部3名、保健看護学部3名、薬学部3名の計9名の**混成チーム**を作り、患者視点を理解し、共感性や連携力を養います。

●8つの医療テーマ

薬害肝炎、違法薬物、染色体異常、がん、臓器移植などの医療問題に**グループワーク**や**発表**を実施。患者や家族との交流を通じ、より深い医療の視点を学びます。

※IR部門調べ

特色ある教育②※

●VR教育

ヘッドセット・コントローラー

50台保有

VRゴーグルを使い疑似体験をすることで、臨床実習に関する理解を深めることができます。

●作成に携わった教員数 **15名(7教室)**

令和5年4月から全国の医学部でも導入が進んでいないVRを使った新しい医学教育を開始しました。VR器具保有台数とオリジナル教材数ともに全国トップクラスです。

※IR部門調べ

特色ある教育③※

●豊富な症例数 令和5年度実績

救急外来受診者 **12,176例**

救急車 **5,970台**

walk-in **5,491例**

ドクターヘリ **548件** など

附属病院は、軽症の一次救急から重症の三次救急まで豊富な症例を有しています。

ドクターヘリは2003年1月に関西初、全国7番目として運航を開始しました※IR部門調べ

学生による授業評価

4.31点 (※令和6年度)
(5段階)

ホームページでも紹介しています。

<https://www.wakayama-med.ac.jp/dept/index.html>



海外交流の状況

14大学2省1施設(令和5年度)

●過去5年の海外留学派遣状況(医学部)



※IR部門調べ ※～令和6年度分まで ※詳細→

<https://www.wakayama-med.ac.jp/dept/igakubu/igakubuirfactsheet.html>

マッチング率※

(81大学中)

R6年度卒業生

中間公表 **第4位**
(44人)

R5年度卒業生

中間公表 **第5位**
(50人)

※IR部門調べ

※ 研修医マッチングとは

医学部を卒業し、医師免許を取得した医師においては、診療に従事するにあたり、臨床研修を受けることが医師法により定められています。

マッチングとは、この臨床研修先を決定するシステムで、医師免許を得て臨床研修を受けようとする者(研修希望者)と、臨床研修を行う病院(研修病院)の研修プログラムとを研修希望者及び研修病院の希望を踏まえて、一定の規則に従って、コンピュータにより組み合わせを決定するものです。

科学研究費採択率※

(令和6年度)

新規採択率 **22.9%**

新規**65件** 継続**181件** 合計**246件**(応募284件)

※1 女性比率は「採択件数」に占める女性研究者が採択となった件数の割合。

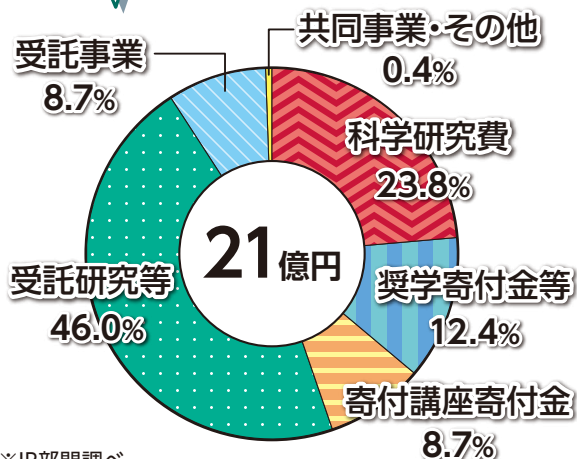
※ 「令和6年度科学研究費助成事業の配分について」(令和6年5月文部科学省研究振興局学術研究推進課)内「研究者が所属する研究機関別 採択件数・配分一覧(令和6年度)」より算出

女性比率※1

24.0%
80大学中24位

外部資金受入額※

(令和5年度)



※IR部門調べ

大学ランキング

日本大学ランキング

(The日本ランキング2023,教育リソース部門)

全国 **9位** 近畿 **4位**

世界大学ランキング

(World University Rankings2024,総合部門)

近畿 **4位** 公立大 **2位**

※イギリスの高等教育専門誌「Times Higher Education (THE)」による「THE世界大学ランキング2025」にて世界801-1000位に上昇。

国内大学(271大学)では16位タイ。近畿地方では第4位。
日本の医療系公立大学では第1位。医科系大学の中では第2位タイ。



令和6年度事業実績

医学部

医学部

会議名：第1回 カリキュラム専門部会（医学部委員会）

日時：令和6年6月18日

議題：

1. カリキュラム専門部会医学部委員会の委員長について
2. 講義時間について
3. 令和7年度臨床実習日程について
4. 次年度カリキュラムについて
5. その他

要旨：

1. カリキュラム専門部会医学部委員会の委員長について
出席者全員一致で村田顕也教授に決定。
2. 講義時間について
村田部会長より、コロナ感染対策として、変更していた講義時間を以前の8:50開始に統一したい旨を提案。
全学年で開始時間を統一することについては了承された。開始・終了時間や内容については次回協議事項となった（電車到着時間や生協食堂の混雑等の問題について意見が出た）。
3. 令和7年度臨床実習日程について
5年次臨床実習44週、6年次臨床実習18週の計62週は変更なし。
令和7年度の変更点は、コロナのため時期を遅らせていた選択制臨床実習の院外実習を4月開始→2月開始に戻し、院外病院を3クール選択可能となる。白衣授与式を臨床実習開始前のオリエンテーションと同日に開催（令和7年度は2月3日の予定）。5年次と6年次臨床実習の間に1週間の期間を空け、模擬試験や講義、ポートフォリオ回収などに充てる。5年次臨床実習の前半終了時（夏季休暇直前の金曜日）に5年生が一斉集合する機会を1時間程度確保。ポートフォリオ回収も実施（令和7年度は8月1日実施予定）。
上記予定は承認。臨床実習の内容については後日検討となった。
4. 次年度カリキュラムについて
学生課各学年担当者から、令和6年度との変更点を説明。

5. その他

選択制臨床実習の期間や内容、1年次の第二外国語の必要性について委員より意見が出た。意見を集約し、学生課から案を提出し協議の予定。

医学部

会議名：第2回 カリキュラム専門部会（医学部委員会）

日時：令和6年8月29日

議題：

1. 本学学生への学修の取り組みについて

要旨：

1. 本学学生への学修の取り組みについて

医師国家試験成績の低迷について、本学学生は国家試験過去問への着手が遅い傾向にあることが分かっている。令和6年度カリキュラムにおいて対応できる対策はないかどうかについて協議。

村田部会長より3つの案を提案。

- ①5年生から6年生への進級時に試験を行う。
- ②卒業試験(1回目試験)を1週間程度前倒しし、2回目試験の前にフィードバックを行う。
- ③選択制臨床実習の第6タームを総括や講義に置き換える（臨床実習期間は62週→59週に減少）。

部会委員、学生委員からの意見を収集し、5年-6年次間の試験はあってもいいが進級判定への使用には拒否的、卒業試験問題と国家試験問題とがリンクするような働きかけが必要、臨床実習期間の短縮については臨床実習で学習効果を挙げている学生もいるため慎重に、ということで教務学生委員会に挙げて議論を続ける方針となった。

医学部

会議名：第3回 カリキュラム専門部会（医学部委員会）

日時：令和6年9月19日

議題：

1. 教育プログラム評価委員会からの提言事項について
2. 医師国家試験 CBT トライアル試験の実施について
3. 6年生選択制臨床実習期間について
4. 臨床感染制御学講座の臨床実習について
5. 時間割について
6. 令和7年度各学年カリキュラムについて

要旨：

1. 教育プログラム評価委員会からの提言事項について
「臨床医学教育およびその基盤となる基礎医学教育をさらに充実させるとともに、入学した学生の医学に対する熱意が冷めないように入學直後から基礎医学を含む医学教育を取り入れた、新しいカリキュラムの策定を。」という提言を踏まえてカリキュラムを改革予定。抜本的な改革は令和8年度からだが、令和7年度から取り入れていきたい。
2. 医師国家試験 CBT トライアルについて
5年生から6年生へ進級時の実力チェックとして令和7年2月3日の週に実施予定。進級判定には使用しないが、進級のために必要な条件として実施予定。
3. 6年生選択制臨床実習期間について
令和6年度は選択制として、総括実習を考えている。令和7年度は臨床実習の総括や試験対策の講義を検討。令和8年度以降は全学生対象として実施予定。
4. 臨床感染制御学講座の臨床実習について
臨床実習期間は現行の救急の第1日目をあてる。選択制臨床実習は学生の選択肢が増えるだけで、他科への影響はない。
5. 時間割について
令和8年度からカリキュラムを変更する可能性があり、コロナ禍前の時間割に戻す予定。
6. 令和7年度カリキュラムについて
学生課の各学年担当者より変更点を説明。次回会議時に最終決定の予定。

医学部

会議名：第4回 カリキュラム専門部会（医学部委員会）

日時：令和6年10月29日

議題：

1. 令和7年度カリキュラムについて
2. 臨床講義のオンライン化について
3. シラバスの内容確認について
4. 令和8年度以降のカリキュラム作成のためのWGについて
5. 「教養セミナーⅠ」の名称変更について
6. 「医学統計学」の学修内容および担当者について
7. 「地域保健Ⅰ・Ⅱ」の科目名変更について
8. 新GPA算出方法における「細胞の構造と機能／生体分子の構造と機能」の単位数分割について
9. 心理学実習の担当教員について
10. その他

要旨：

1. 令和7年度カリキュラムについて
学生課の各学年担当より令和7年度カリキュラムの変更点を説明。
2. 臨床講義のオンライン化について
救急 井上教授より学生にとっての学修効果向上、教員の働き方改革の双方の観点から、講義のオンライン化について提案あり。文科省の規程や個人情報保護、人的資源の確保などの課題があり、議論継続が必要。
3. シラバスの内容確認について
カリキュラム専門部会委員によるシラバスチェックを行うこととする。
4. 令和8年度以降のカリキュラム作成のためのWGについて
全員が揃っての議論は非効率的なため、部会内のWGとしてコアメンバーでカリキュラムを作成し、部会で議論する方針。対象者にはメールで通知。
5. 教養セミナーⅠの名称変更について
実際の受講人数が20名程度と多く、「セミナー」という名称にふさわしくないため、名称変更を検討。→教育要項の「少人数」という記載を削除し、名称は現行のままとする。

6. 「医学統計学」の学修内容および担当者について
現在の担当教員は数学教員であり、内容は「統計学」であるため、科目名と内容の整合性が取れていない。「医学統計学」の内容を数学教員が担当することはできない。→教務学生委員会で議論継続。
7. 「地域保健Ⅰ・Ⅱ」の科目名変更について
地域保健Ⅰ・Ⅱについて、オーガナイザーは北野尚美先生、単位責任者は健康管理センター北野教授とし、「健康管理Ⅰ・Ⅱ」に変更。
8. 新 GPA 算出方法における「細胞の構造と機能／生体分子の構造と機能」の単位数分割について
令和5年度入学生以降、GPA 算出方法が変わったため、「細胞の構造と機能／生体分子の構造と機能」で生化学・細胞生物学実習が両方の評価に含まれるため、7.6 を 3.8 単位ずつに分割。
9. 心理実習の担当教員について
心理学実習担当教員の減少、課題数や内容の検討について、教務学生委員会にて協議予定。
10. その他
今年度カリキュラム専門部会医学部部会は今回を最終とする。

医学部

会議名：令和 6 年度 FD 部会（医学部委員会）

日時：令和 6 年 9 月 20 日

議題：

1. FD の本年度計画について
2. その他

要旨：

1. FD の本年度計画について

令和 5 年度 FD 開催実績、ベストティーチャー賞、他大学の FD 実施状況、本年度想定している FD の内容や講師について、村田委員長より説明。

他委員より、他施設の講師候補の説明、推薦があり、講師派遣可能かどうか調整予定。

医学部

会議名：令和 6 年度 教育研究開発センター自己評価委員会

日時：令和 7 年 3 月 24 日

議題：

1. 令和 5 年度事業実績報告について

要旨：

1. 令和 5 年度事業実績報告について
内容、公開について、委員より下記のような意見の提案があり、次年度の報告書作成時に考慮する。
記載内容の個人情報や守秘について留意。
3 学部で記載内容や体裁をそろえる。
送付先や公開方法の検討。

令和6年度 F D研修会（医学部）開催実績

	内 容	実 施 年 月 日
第 1 回	①テーマ：アウトカム基盤型教育と診療参加型臨床実習について ②講 師：教育研究開発センター 教授 村田 顕也 准教授 谷本 貴志 ③参加者：院外研修施設 臨床実習指導医 4名	令和6年4月18日（木）
第 2 回	①テーマ：試験問題作成における多選択式問題（MCQ）作成のポイント ②講 師：教育研究開発センター 助教 森 めぐみ ③参加者：教員53名	令和6年5月10日（金）
第 3 回	①テーマ：令和7年度選択制臨床実習について ②講 師：教育研究開発センター 教授 村田 顕也 准教授 谷本 貴志 ③参加者：院外実習施設 臨床実習指導医 30名	令和7年1月29日（水）
第 4 回	①テーマ：ベストティーチャー賞・ベストクリニカルティーチング賞受賞者に学ぶ授業づくり ②講 師：教育研究開発センター 教授 村田 顕也 薬理学講座 講師 納富 拓也 公衆衛生学講座 准教授 牟礼 佳苗 内科学第四講座 准教授 谷本 貴志 ③参加者：教員 33名	令和7年3月14日（金）
第 5 回	①テーマ：ベストティーチャー賞・ベストクリニカルティーチング賞受賞者に学ぶ授業づくり ②講 師：教育研究開発センター 教授 村田 顕也 同センター 講師 佐々木 洋子 血液内科学講座 講師 村田 祥吾 麻酔科学講座 助教 黒崎 弘倫 ③参加者：教員 28名	令和7年3月28日（金）

開催した FD 研修会のアンケート結果

第 1 回

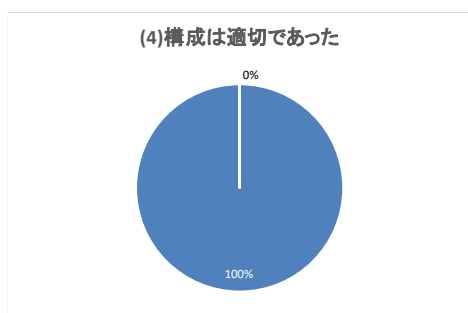
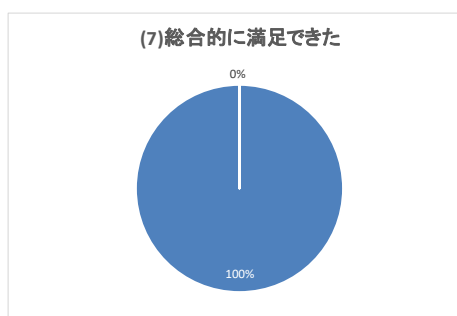
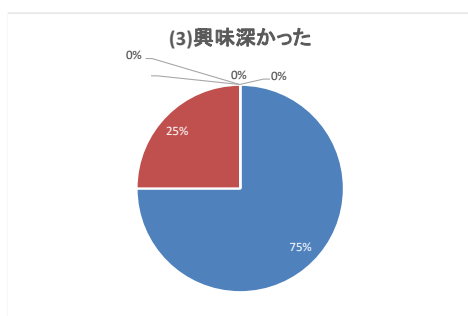
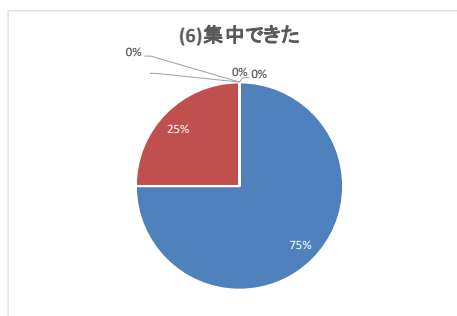
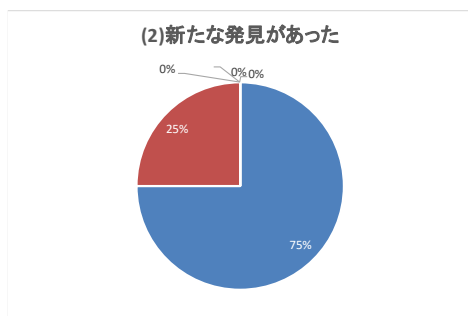
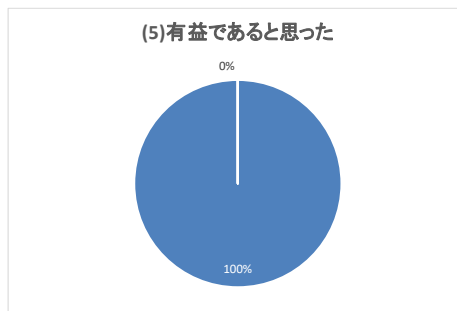
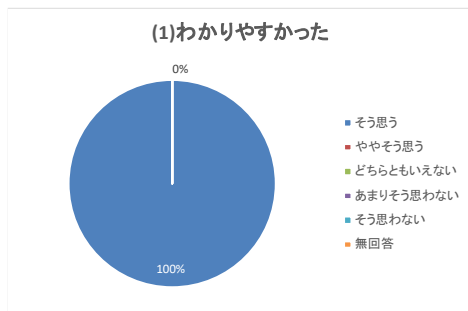
開催日時：令和 6 年 4 月 18 日(木)

演 題：アウトカム基盤型教育と診療参加型臨床実習について

講 師：教育研究開発センター 教授 村田 顕也

准教授 谷本 貴志

参加者数：院外研修施設 臨床実習指導医 4 名



【意見・感想】

・たまに、院外選択臨床実習を担当します。
 学生さんは、試験勉強の時間を取れることを第1に希望されている印象で、いつもタブレットで動画を見ながら勉強されていますが、本学の選択ポリシーがどんな感じなのか知りたいです。

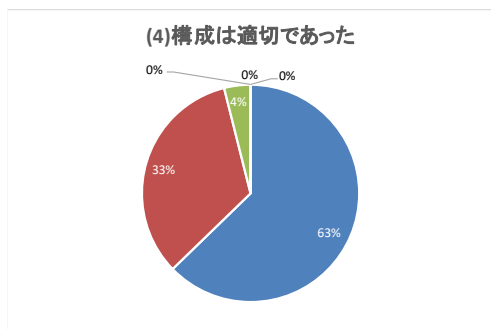
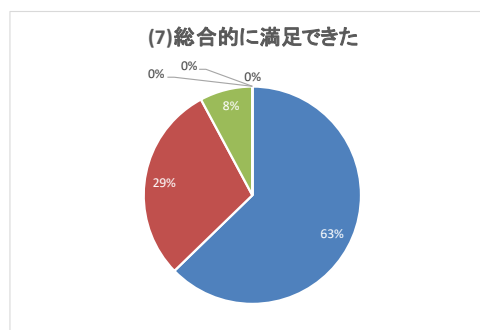
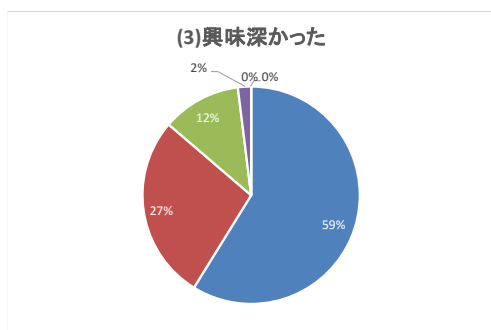
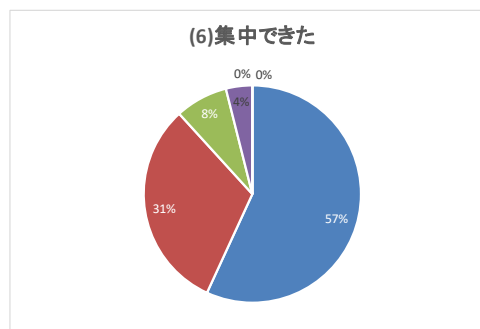
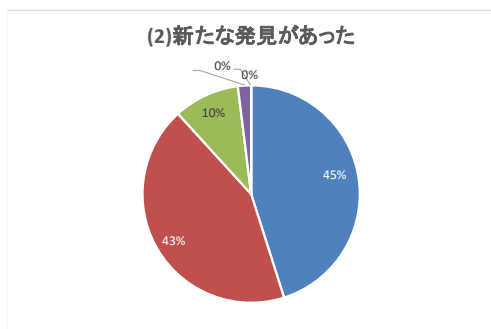
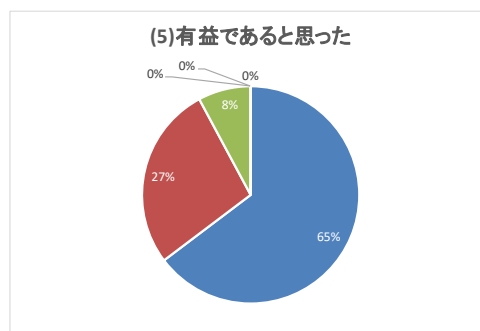
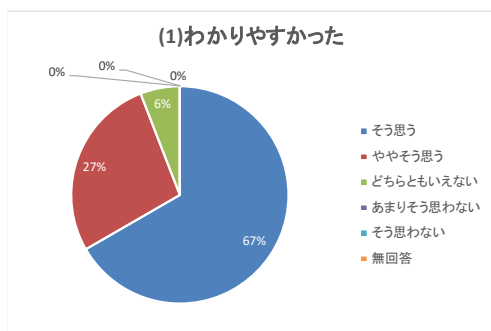
第2回

開催日時：令和6年5月10日(金)

演 題：試験問題作成における多選択式問題（MCQ）作成のポイント

講 師：教育研究開発センター 助教 森 めぐみ

参加者数：教員 53名



意見・感想

- ・多選択式問題を作成する際の注意事項がわかりやすく説明されていてよかったと思います。
- ・音が小さいと感じた。
- ・多選択肢の注意事項は分かった。
実際学生の正答率の悪い問題の例があると助かります。

第3回

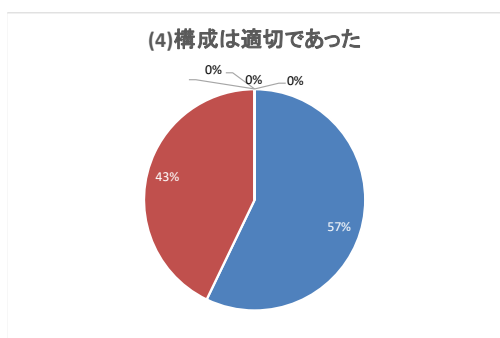
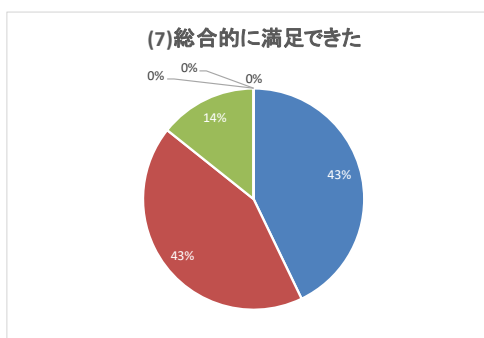
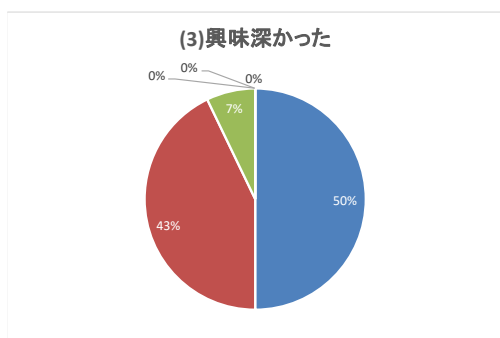
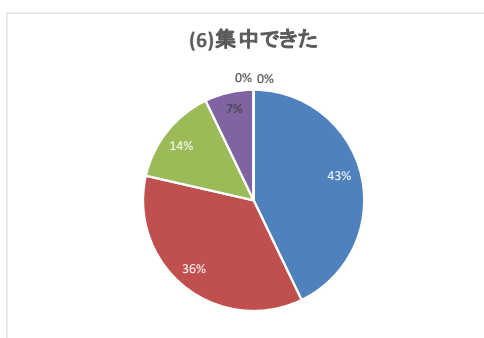
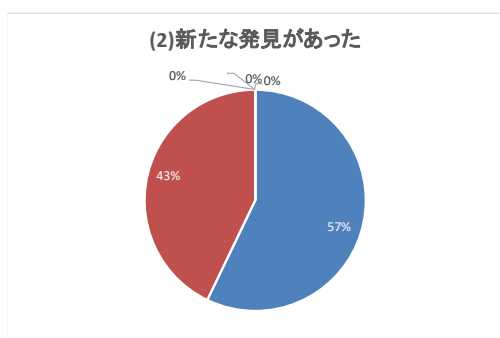
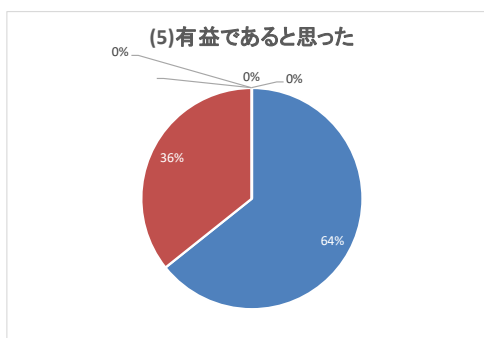
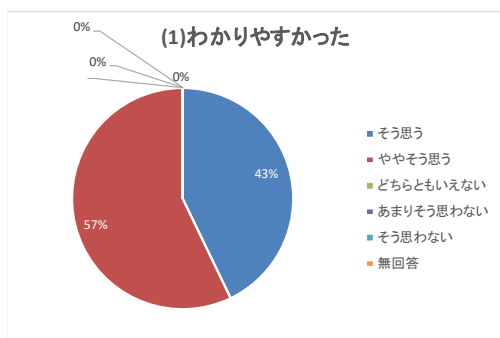
開催日時：令和7年1月29日(水)

演題：令和7年度選択制臨床実習について

講師：教育研究開発センター 教授 村田 顕也

准教授 谷本 貴志

参加者数：院外実習施設 臨床実習指導医 30名



【意見・感想】

・非常にわかりやすいご説明でした。ありがとうございました。

第4回

開催日時：令和7年3月14日(金)

演 題：ベストティーチャー賞・ベストクリニカルティーチング賞受賞者に学ぶ授業づくり

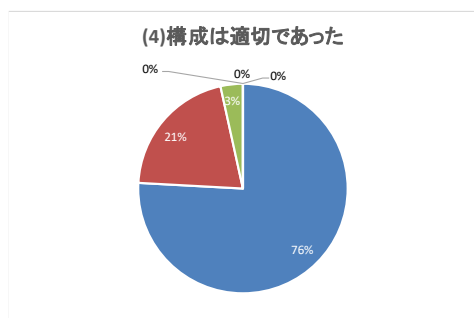
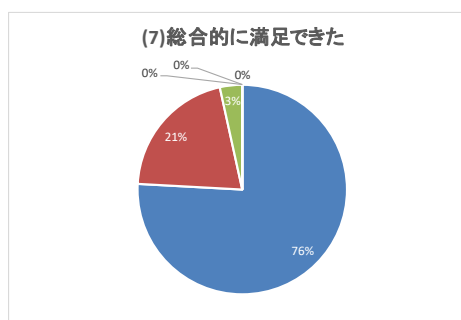
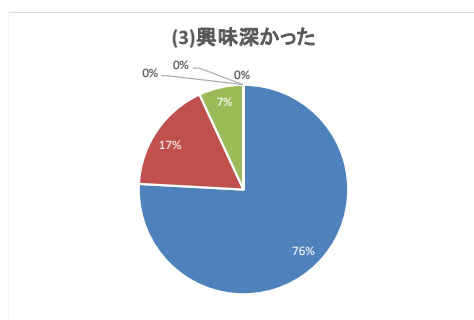
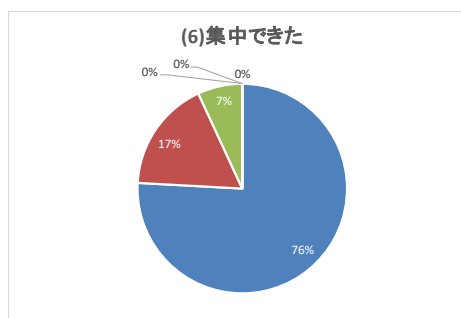
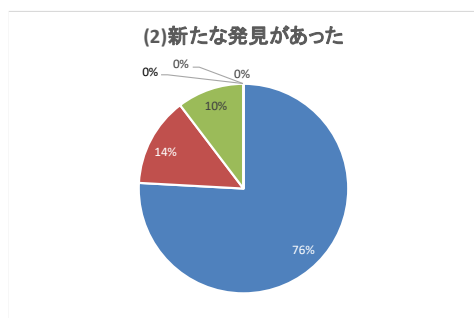
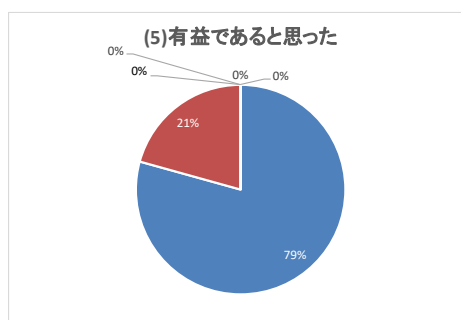
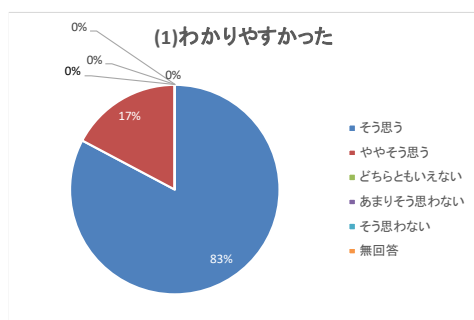
司 会：教育研究開発センター 教授 村田 顕也

講 師：薬理学講座 講師 納富 拓也

公衆衛生学講座 准教授 牟礼 佳苗

内科学第4講座 准教授 谷本 貴志

参加者数：教員 33名



第5回

開催日時：令和7年3月28日(金)

演 題：ベストティーチャー賞・ベストクリニカルティーチング賞受賞者に学ぶ授業づくり

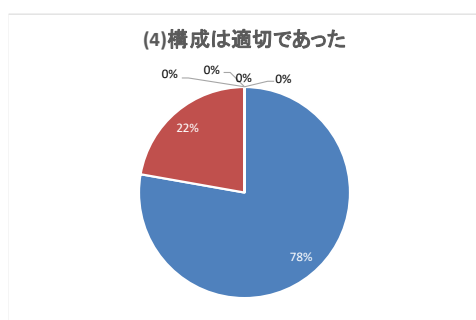
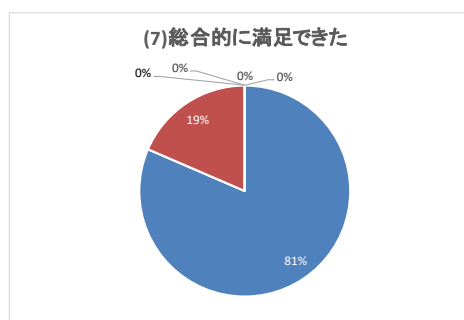
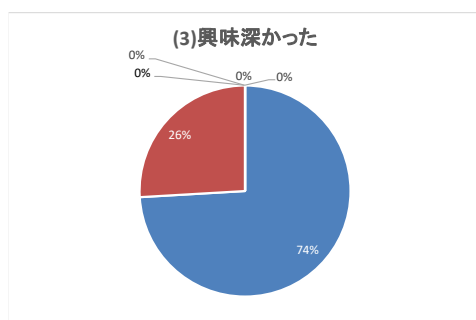
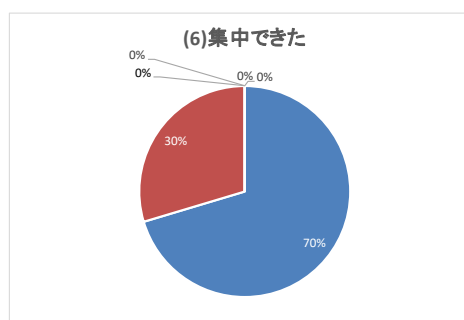
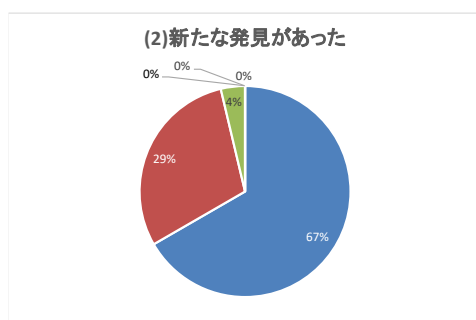
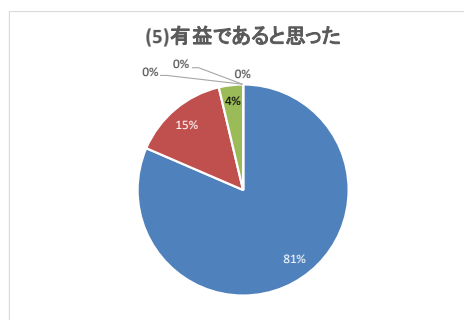
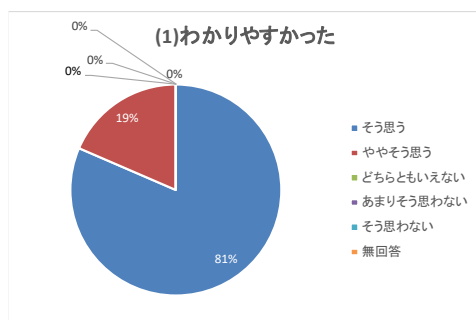
司 会：教育研究開発センター 教授 村田 顕也

講 師：教育研究開発センター 講師 佐々木 洋子

血液内科学講座 講師 村田 祥吾

麻酔科学講座 助教 黒崎 弘倫

参加者数：教員 28名



【意見・感想】

- ・とても勉強になりました。
- ・熱意をもって取り組んでもらえるかは難しいと感じましたが、大事なことだと思います。
- ・皆さん熱意を持って教育に取り組まれている事がよく分かり、大変勉強になりました。
- ・みなさん よく工夫されていて参考になりました。特に、村田先生(血液内科)のお話に、学生はすべての講義に集中するのは難しいという指摘は、あたり前のことですが、常に意識して授業を工夫する必要があると再認識させられました。
- ・血液内科 村田先生がお話しされた「講義へ興味を持っていない学生へ授業を行う際の心構え」を見習おうと思いました。あきらめずに集中力を保って、講義をしようと思います。

令和5年度ベストティーチャー賞及びベストクリニカルティーチング賞

和歌山県立医科大学医学部の教育活動に貢献した教員及び診療科に対してそれぞれベストティーチャー賞及びベストクリニカルティーチング賞を授与し、もって本学医学教育の向上に資することを目的とする。

令和5年度ベストティーチャー賞

第1学年部門	教育研究開発センター 医療社会学 I	佐々木 洋子 講師
第2学年部門	薬理学講座 生体と薬物	納富 拓也 講師
第3学年部門	血液内科学講座 血液系	村田 祥吾 講師
第4学年部門	公衆衛生学講座 衛生学・公衆衛生学	牟礼 佳苗 准教授

令和5年度ベストクリニカルティーチング賞

診療部門	麻酔科学講座	
個人部門	内科学第四講座	谷本 貴志 准教授



和歌山SPの会

SP（Simulated Patient：模擬患者）は、医療従事者の研修などで患者さんの役をします。医療現場でのコミュニケーションを改善するために重要性が高まっており、ケアマインドを併せもった医療人教育を進めるためにも必要です。和歌山 SP の会は、平成 18 年度に設立され、臨床技能教育の効果を高めるよう研修を重ねています。

令和 5 年度の開催内容

	開催日時	内容
第 253 回	令和 6 年 4 月 18 日	「認知症の介護について」のミニレクチャー
第 254 回	令和 6 年 5 月 23 日	令和 6 年度 Post-CC-OSCE について
第 255 回	令和 6 年 6 月 6 日	令和 6 年度 Post-CC-OSCE 医療面接の練習
第 256 回	令和 6 年 6 月 20 日	令和 6 年度 Post-CC-OSCE 医療面接の練習
第 257 回	令和 6 年 7 月 4 日	令和 6 年度 Post-CC-OSCE 医療面接の練習
第 258 回	令和 6 年 7 月 18 日	令和 6 年度 Post-CC-OSCE 医療面接の練習
第 259 回	令和 6 年 7 月 19 日	令和 6 年度 Post-CC-OSCE 医療面接の練習
第 260 回	令和 6 年 7 月 25 日	令和 6 年度 Post-CC-OSCE 医療面接
第 261 回	令和 6 年 9 月 19 日	令和 6 年度 Post-CC-OSCE 医療面接 振り返り Pre-CC-OSCE 及び OSCE 直前医療面接について
第 262 回	令和 6 年 10 月 3 日	令和 6 年度 Pre-CC-OSCE 及び OSCE 直前医療面接の練習
第 263 回	令和 6 年 10 月 24 日	令和 6 年度 Pre-CC-OSCE 及び OSCE 直前医療面接の練習
第 264 回	令和 6 年 10 月 30 日	令和 6 年度 Pre-CC-OSCE 直前医療面接の練習
第 265 回	令和 6 年 11 月 7 日	令和 6 年度 Pre-CC-OSCE 医療面接の練習
第 266 回	令和 6 年 11 月 8 日	令和 6 年度 Pre-CC-OSCE 医療面接の練習
第 267 回	令和 6 年 11 月 17 日	令和 6 年度 Pre-CC-OSCE 医療面接

第 268 回	令和 6 年 12 月 12 日	令和 6 年度 Pre-CC-OSCE 及び OSCE 直前医療面接 振り返り、 今後の予定について
第 269 回	令和 7 年 1 月 30 日	1 年生授業 「医学入門(コミュニケーション実習)」についての事前説明会
第 270 回	令和 7 年 2 月 17 日	1 年生授業 「医学入門(コミュニケーション実習)」
第 271 回	令和 7 年 3 月 6 日	1 年生授業 「医学入門(コミュニケーション実習)」振り返り、ミニレクチャー、 来年度の予定について

和歌山 SP の会の活動について

- ◆ 医学部 1 年生「コミュニケーション実習」での学生との会話
医学部学生に、より早い段階でのコミュニケーション教育を取り入れることを目指し、R4 年度に 1 年生「医療社会科学 I」の授業内で、模擬患者さんとのコミュニケーション練習の機会を設けた。試験ではない安心できる空間での初対面の方とのコミュニケーション機会は学生にとって貴重な機会であると好評であり、R5 年度以降は、「医学入門」の授業内で模擬患者さんとのコミュニケーション練習の授業を継続しており、R6 年度も実施することができた。学生(1 名もしくは 2 名ペア)が自由な会話形式で模擬患者さんと対話し、終了後には模擬患者さんからフィードバックしていただいている。
- ◆ 4 年生「臨床実習入門」での模擬患者
病院での臨床実習を前に、4 年生の 10 月～11 月にかけて「臨床実習入門」として、医療面接や種々の身体診察・基本的手技を学修する期間を設けている。この期間中の医療面接の実践練習として、模擬シナリオを用いて模擬患者さんにご協力いただいている。この実習では、医療面接終了後に模擬患者さんから学生にフィードバックもしていただいている。
- ◆ 4 年生「Pre-CC OSCE(試験)」での模擬患者
病院での臨床実習に進むためには、「臨床実習入門」で学習した医療面接や身体診察・基本的手技に関する実技試験である「Pre-CC OSCE」試験に合格することが必要である。この「Pre-CC OSCE」試験における医療面接の模擬患者として、ご協力いただいている。
- ◆ 6 年生「Post-CC OSCE(試験)」での模擬患者
病院での臨床実習を終えた後、6 年生の学生は「Post-CC OSCE」という実技試験において基本的な医療面接・診察能力や臨床推論能力が試される。この「Post-CC OSCE」試験における医療面接場面の模擬患者として、ご協力いただいている。
- ◆ 認定標準模擬患者パフォーマンス評価
上述の「Pre-CC OSCE」試験は全国の医学部において公的化された試験であり、共用試

験実施評価機構の定める基準により、認定標準模擬患者の認定制度が設けられている。
R6 年度には「和歌山 SP の会」の模擬患者さんの中から、1 名の方が認定標準模擬患者
として認定された。

◆ 保健看護学部における模擬患者

保健看護学部学生の実習における模擬患者としてもご協力いただいている。

模擬患者さんの多大なご協力に感謝し、この場を借りて御礼申し上げます。

令和6年度 研究業績（医学部）

（学会発表）

谷本 貴志、平野 隆則、中津川 洋平、森 めぐみ、佐々木 洋子、村田 顕也
シミュレータを用いた不整脈模擬診療体験型実習の教育効果
第56回日本医学教育学会大会 2024.8.9、東京都

（論文）

佐々木洋子、森めぐみ、喜多奈津子、平野隆則、谷本貴志、村田顕也
「模擬患者と協働したコミュニケーション実習の試み——和歌山県立医科大学1年生授業の実践報告」
大阪公立大学大学教育. 2025, 3 : 3-11.

（研修会参加）

第49回医学教育者のためのワークショップ（富士研ワークショップ）
2024.12.1(日)～2024.12.4(水)
谷本貴志
補足：全国の医師養成機関（医学部・医科大学、臨床研修指定病院等）から指導者が集い、最新の医学教育理論・方法論に基づき教育現場の課題を討議し、得られた成果を共有・発信することを目的とするワークショップに参加しました。

令和6年度事業実績

保健看護学部

保健看護学部

教務学生委員会内（カリキュラム関係議題）
第1回委員会内 日時：令和6年4月3日（水） 議題9：留年生の対応について（科目読み替え）
第3回委員会内 日時：令和6年6月5日（水） 議題11：カリキュラポリシー（教育課程方針）の英訳 議題12：学則（教育課程）の変更について
第5回委員会内 日時：令和6年8月7日（水） 議題12：留年生の対応について（科目読み替え）
第7回委員会内 日時：令和6年10月2日（水） 議題4：令和7年度学部授業担当教員について（※科目の構造変更含む）
第11回委員会内 日時：令和7年2月5日（水） 議題8：カリキュラム変更に伴う選択科目の取扱い
第12回委員会内 日時：令和7年3月5日（水） 議題2：令和7年度学部授業担当教員について（※科目の構造変更含む）

令和6年度カリキュラム関係協議事項 年間要旨

本年度、カリキュラムに関して特に大きな改革もなかったため教務学生委員会内で協議が行われた。内容については、旧カリキュラムから新カリキュラムⅡへの移行対応、開講時期の変更、科目名変更、学則（教育課程）の変更、選択科目の扱い整理、担当変更に伴う構成調整など、制度的および運用的な調整が幅広く行われた。

◆総括：本年度のカリキュラム協議の特徴

1. 旧カリ → 新カリⅡへの移行対応
 - ・科目読み替え
 - ・コース変更時の単位扱い
 - ・新旧履修モデルの調整
2. 科目配置（開講時期）の変更が実施され、教育課程構成の実質的な改訂
3. 科目名変更やカリキュラポリシー・学則変更など制度的整備
4. 選択科目の取扱いの再整理など、新カリ運用の最適化
5. 担当教員変更やコマ数の見直しにより、実質的に科目構造が毎年度調整されている

保健看護学部

FD 委員会（名称等）
第 1 回 日時：令和 6 年 4 月 2 3 日（火） 議題： 1. 副委員長の選出について 2. 令和 6 年度計画について 3. その他
第 2 回 日時：令和 6 年 6 月 1 2 日（水） 議題： 1. 令和 6 年度 F D 教員相互授業参観の実施について 2. 令和 6 年度計画について 3. その他
第 3 回 日時：令和 6 年 1 0 月 9 日（水） 議題： 1. 教員による相互授業参観の集計結果について 2. 職位別意見交換会の記録について 3. 令和 6 年度 F D 年度計画について 4. その他
第 4 回 日時：令和 7 年 3 月 3 日（月） 議題： 1. 教員による相互授業参観の集計結果について 2. 令和 6 年度 F D 活動に関するアンケート結果について 3. 意見交換会の記録について 4. 令和 6 年度 F D 開催実績について 5. 来年度に向けての申し送り事項について

令和 6 年度 FD 委員会 年間要旨

1. 委員会体制

- 副委員長を選出（第 1 回）。
- 委員会規程に基づき、役割分担を明確化。

2. 年間計画と実施内容

- **FD カンファレンス**
 - 新任教員による研究紹介（9 月）、カリキュラム意見交換（1 月）など年 1 3 回開催。
 - 外部講師による特別講義を 3 回実施：
①災害看護（8 月）、②AI（10 月）、③VR（11 月）。
- **職位別意見交換会**
 - 8 月に「災害への備え」をテーマに実施。
 - 職位別形式は意見が出やすく、開催方法として適切との評価。
- **教員相互授業参観**
 - 年間 527 件の聴講を確認。フィードバックを簡素化。
- **研究支援活動**
 - 臨床研究センターによる出前研究相談と統計セミナーを継続実施。
 - 研究相談は毎月 1 回の相談日を設定。

3. アンケートと評価

- FD 活動アンケートを 2 月に実施。
- 外部講師講演に対する評価アンケートは来年度からの実施を予定。

4. 来年度への申し送り事項

- FD カンファレンスは今年度同様の頻度で開催。
- 外部講師講演は 3 回程度（ハワイ大学教員による講演、シミュレーション教育、合理的配慮）。
- モデル・コア・カリキュラム改訂に向けたグループワークを検討。
- 出前研究相談は事前予約制に変更。

令和6年度 F D研修会（保健看護学部）開催実績

	内 容	実 施 年 月 日
第1回	①テーマ：新任教員による研究テーマ等の紹介 ②講 師：保健看護学部 教授 川邊哲也 ③参加者：教職員40名	令和6年5月1日（水）
第2回	①テーマ：令和6年度科学研究費助成事業等の執行に関する説明会 ②講 師：総務課、研究推進課、危機対策室職員 ③参加者：教職員37名	令和6年6月5日（水）
第3回	①テーマ：HOW TO GET 科研費 ②講 師：保健看護学部 講師 上田伊津代、 保健看護学部 教授 宮井信行、 産官学連携推進本部 URA 倉石泰 ③参加者：教職員37名	令和6年7月3日（水）
第4回	①テーマ：若手研究者のための科研費セミナー ②講 師：産官学連携推進本部 URA 倉石泰 ③参加者：教職員11名	令和6年7月10日（水）
第5回	①テーマ：「輪島市での災害活動から見てきた南海トラフ地震への備えとCOVID-19 での経験から得た教訓」 ②講 師：日赤和歌山医療センター副院長・高度救命救急センター長 中大輔 ③参加者：教職員44名	令和6年8月7日（水）
第6回	①テーマ：職位別意見交換会（災害への備え） ②講 師：－ ③参加者：教職員41名	令和6年8月7日（水）
第7回	①テーマ：共同研究助成採択者の研究成果発表 新任教員による研究テーマ等の紹介 ②講 師：保健看護学部 講師 榎葉雅人、 保健看護学部 教授 中野康子 ③参加者：教職員32名	令和6年9月4日（水）
第8回	①テーマ：「健康科学領域におけるAIの活用」 ②講 師：東京大学大学院医学系研究科 運動器AIシステム開発学講座 特任准教授 岡 敬之 ③参加者：教職員36名	令和6年10月10日（木）

第 9 回	①テーマ：「実習前のレディネスを高める教育の紹介 - VRによる急性期看護の授業実践 -」 ②講 師：藤田医科大学 保健衛生学部看護学科 准教授 織田千賀子 ③参加者：教職員36名	令和6年11月6日(水)
第 1 0 回	①テーマ：共同研究助成採択者の研究成果発表 若手研究助成採択者の研究成果発表 ②講 師：保健看護学部 准教授 岡本光代、 保健看護学部 講師 米島望 ③参加者：教職員38名	令和6年12月4日(水)
第 1 1 回	①テーマ：意見交換会（教育課程評価について） ②講 師：- ③参加者：教職員36名	令和7年1月8日(水)
第 1 2 回	①テーマ：共同研究助成採択者の研究成果発表 ②講 師：保健看護学部 准教授 池田敬子、 保健看護学部 准教授 坂本由希子 ③参加者：教職員36名	令和7年2月5日(水)
第 1 3 回	①テーマ：退職教授記念講演会 ②講 師：保健看護学部 教授 森岡郁晴 ③参加者：教職員44名	令和7年3月5日(水)

令和6年度事業実績

薬学部

薬学部

カリキュラムに関する活動について
第7回教務学生委員会 日時：令和6年10月7日 議題： 1. 来年度の時間割について
第8回教務学生委員会 日時：令和6年12月5日 議題： 1. 来年度の時間割について
第9回教務学生委員会 日時：令和7年1月9日 議題： 1. 来年度の時間割について
第10回教務学生委員会 日時：令和7年2月6日 議題： 1. 来年度の時間割について 2. 薬学入門IVについて
年間要旨： ・薬学部のカリキュラムに関する活動については、教務学生委員会にて取り扱う。 (詳細の検討が必要であれば別途ワーキングを開催) ・毎年度後期から次年度カリキュラムについて検討。 ・薬学部カリキュラムの改訂により令和6年度入学生から、1コマ70分から90分の変更を適用。旧カリキュラム入学生において、新カリキュラムで再履修科目を履修することで本来の学年の講義時間と重複する場合は、救済措置など個別対応することになった。

薬学部

FD 委員会
第 1 回 日時：令和 6 年 6 月 7 日 議題： 1. 令和 6 年度 FD 委員会委員及びスケジュールについて 2. 新入生向けアンケートの実施について
第 2 回 日時：令和 6 年 7 月 1 2 日（メール審議） 議題： 1. 前期授業評価アンケートの実施について
第 3 回 日時：令和 6 年 8 月 2 9 日（メール審議） 議題： 1. 前期担当教員授業評価アンケートの実施について
第 4 回 日時：令和 6 年 1 0 月 2 4 日 議題： 1. 令和 7 年度予算要求について 2. 前期授業評価アンケート（教員）の結果について 3. 前期授業評価アンケート（学生）の結果について
第 5 回 日時：令和 6 年 1 1 月 1 4 日 議題： 1. R6 年度 FD 講演会講師について
第 6 回 日時：令和 7 年 3 月 2 5 日（メール開催） 議題： 1. 教員授業評価アンケートの実施について 2. 担任アンケートの実施について

年間要旨：

- ・FD 講習会のテーマ、及び講師の選定について検討を行い、講師候補者については随時メールで審議することとなった。
- ・授業評価アンケート等について、例年通り実施した。回答率の向上については、引き続き検討することとなった。

令和6年度 研究業績（薬学部）

（学会活動）

平田収正

日本薬学教育学会 理事

（学会発表）

岡田浩

薬学部でヘルスプロモーションをどう伝えるか？

第9回日本薬学教育学会大会 シンポジウム7（2024.08.17、東京）

平田収正

薬学教育モデル・コア・カリキュラムで求められる学修者本位の教育

第9回日本薬学教育学会大会 シンポジウム13（2024.08.18、東京）

平田収正

薬学教育におけるモデル・コア・カリキュラムの位置づけ

第9回日本薬学教育学会大会 シンポジウム15（2024.08.18、東京）

臨床技能研修センター

和歌山県立医科大学臨床技能研修センター設置及び管理・運営規程

制 定 平成18年11月14日和医大規程第 313 号

最終改正 平成 26 年 3 月 28 日和医大規程第 76 号

(趣旨)

第 1 条 この規程は、和歌山県立医科大学内に設置する臨床技能研修センターの使用に関して、必要な事項を定めるもので、施設・備品の円滑かつ良好な管理・運営を図ることにある。

(設置)

第 2 条 和歌山県立医科大学内に臨床技能研修センターを設置する。

2 臨床技能研修センターには、次の研修室を設置する。

- (1) 基本的手技研修室
- (2) 外科的手技研修室
- (3) B L S ・ A C L S 研修室
- (4) 模擬病室

(目的)

第 3 条 臨床技能研修センターは、和歌山県立医科大学の学生、同附属病院の研修医をはじめとする教職員、さらには地域医療支援のため、地域医療機関等の医療従事者の臨床技能の習得・向上及び安全管理の確立を図ることを目的に設置するものである。

(審議)

第 4 条 臨床技能研修センターの管理・運営に関する重要事項については、教育研究開発センターの臨床技能教育部会で審議する。

(管理者の設置)

第 5 条 臨床技能研修センターの管理・運営及び教育支援を行う管理者をおく。

- 2 管理者は、教育研究開発センター長をもって充てる。
- 3 臨床技能研修センターに関する事務は、教育研究開発センターが所管する。

(管理者の業務)

第 6 条 臨床技能研修センターの管理者の業務は、次のとおりとする。

- (1) 臨床技能研修センターの使用の管理
- (2) 臨床技能研修センターの施設・備品の管理
- (3) 使用者への技術指導
- (4) 使用対象者への広報活動
- (5) 教育研究開発センター臨床技能教育部会への管理・運営報告
- (6) その他、臨床技能研修センターの管理・運営に必要な業務

(使用対象者)

第7条 臨床技能研修センターを使用できる者は、次のとおりとする。

- (1) 和歌山県立医科大学に在籍する学生、大学院生、研究生、研修生、大学院研究生及び博士研究員
- (2) 和歌山県立医科大学及び同附属病院に所属する研修医及び教職員
- (3) 教育研究開発センター、卒後臨床研修センター等、学内組織が主催講習会に参加する者
- (4) 地域医療機関の医療従事者
- (5) その他、管理者が適当と認めた者

(使用内容)

第8条 臨床技能研修センターの使用内容は、次のとおりとする。

- (1) 学生対象の臨床実習準備教育
- (2) 学生対象の臨床実習中の臨床技能教育
- (3) 研修医対象の卒後研修中の臨床技能研修
- (4) 院内・外の医療従事者等対象の臨床技能講習
- (5) 学生、研修医、医師、看護師、救命救急士、市民等対象のBLS・ACLS講習
- (6) 院内の研修医及び教職員対象の安全管理教育
- (7) 第1号から第3号に係る予習・復習等の自己訓練
- (8) その他、管理者が必要と認めた場合

(使用日時)

第9条 臨床技能研修センターを使用できる日は、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める休日、年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）及び本学創立記念日を除く日とする。ただし、管理者が特に必要と認めるときは、この限りではない。

- 2 臨床技能研修センターを使用できる時間は、原則として午前9時から午後5時までとする。ただし、管理者が特に必要と認めるときは、この限りではない。

(使用申込)

第10条 臨床技能研修センターを使用するときは、使用予定日の1か月前から前日までに、臨床技能研修センター使用承認申請書（別紙様式1又は別紙様式2）を管理者に提出し、承認を得なければならない。

- 2 使用の承認を受けた者が、承認された使用日時等を変更するときは、事前に管理者の承認を得なければならない。
- 3 使用の承認を受けた者が、使用を中止しようとするときは、速やかに管理者に届け出なければならない。

(使用承認)

第11条 使用の承認は原則として予約先着順とする。ただし、第8条第1号から第6号までに規定するものについては、優先して使用させることができる。

- 2 予約の重複については、教育研究開発センターにて調整を実施し、管理者が決定を行う。

(使用承認の取り消し等)

第12条 使用の承認を受けた者が、次の各号のいずれかに該当するときは、使用承認を取り消すことがある。

- (1) 使用承認の目的に反したとき。
- (2) 目的以外の使用又は又貸しをしたとき。
- (3) 本規程の取り決めに違反したとき。
- (4) 管理・運営上の支障が生じたとき。

- 2 大学において実習の実施等緊急に必要が生じたときは、使用承認の取り消し、又は使用の条件変更を行うことがある。

(使用方法)

第13条 臨床技能研修センターの使用にあたって、教育研究開発センターの事務取扱時間内のときは、使用時間直前に、同センター係員に身分証明書を提示し、使用承認の確認を受けたうえで使用すること。

- 2 臨床技能研修センターの使用にあたって、教育研究開発センターの事務取扱時間外の場合は、事務取扱時間内に、同センター係員に身分証明書を提示し、使用承認の確認を受けたうえで、鍵（カード）の貸し出しを受け、使用者が解錠すること。
- 3 事務取扱時間外に臨床技能研修センターを使用した者は、使用を終え次第、戸締まりの確認をしたうえで、鍵を閉めて、速やかに鍵（カード）を教育研究開発センターに返却するものとする。

(自己責任)

第14条 臨床技能研修センターの使用にあたっては、実習指導教員の指導のもとに行うよう努めるものとする。

- 2 臨床技能研修センターの備品を使用する者は、事前に使用方法を理解・習熟していなければならない。なお、使用方法については、教育研究開発センターが適宜、講習会、ビデオ、説明書などを用いて研修を実施するものとする。
- 3 臨床技能研修センターの使用者に、万が一事故が生じたときの責任は、使用者本人が負うものとする。

(遵守事項)

第15条 臨床技能研修センターの使用者は、次の事項を遵守するとともに、管理者及び教育研究開発センター係員の指示に従わなければならない。

- (1) 常に良識ある行動をとり、秩序・風紀の維持及び設備・備品の保全に努めること。
- (2) 使用目的以外の用途には使用しないこと。
- (3) 設備・備品を断りなく改変しないこと。
- (4) 設備・備品を断りなく室外に移動しないこと。

- (5) 常に整理整頓に努めること。
- (6) 使用を終了したときは、設備・備品を使用前の状態に戻すこと。
- (7) 使用済みの注射針等の医療系廃棄物は、所定の容器に廃棄すること。
- (8) 設備・備品を損傷、汚損、紛失しないこと。
- (9) ごみは各自持ち帰ること。
- (10) 飲食・喫煙をしないこと。
- (11) 火気を使用しないこと。
- (12) 使用時間を厳守すること。
- (13) 使用を終えたときは、消灯、空調機器の停止、窓の戸締まりを行うこと。
- (14) 金銭等の貴重品は各自が責任をもって管理すること。
- (15) 設備・備品の取扱いは、各自が責任をもって行うこと。

(備品の使用と報告)

第16条 臨床技能研修センターの備品のうち、保管している消耗品等の使用を予定している者は、使用承認申請書にその旨を記載し、承認を得たうえで、教育研究開発センターの事務取扱時間中に同センター係員に申し出て、立ち会いのうえ、借り受けるものとする。また、使用後も同センター係員立ち会いのうえ、消耗品等の使用済数及び残数を確認のうえで、使用済分は破棄し、未使用分を返却するものとする。なお、使用終了が教育研究開発センターの事務取扱時間外のときは、日を改めて、事務取扱時間中に同センター係員に残数の確認を受け、未使用分を返却するものとする。

- 2 備品のうち、注射針等については、原則として教育研究開発センターの事務取扱時間外には、使用することができない。ただし、実習指導教員の指導のもとで使用するときは、この限りではない。

(貸し出し)

第17条 臨床技能研修センター外で備品の使用を希望する者は、事前に教育研究開発センターに申し出て、所定の手続きを行うものとする。ただし、同センター外で備品を使用できるのは、教育研究開発センター、卒後臨床研修センター等、学内組織が主催または共催する講習会等を実施するときに限る。

(費用負担)

第18条 臨床技能研修センターを使用するときは、使用料の費用負担を求めるものとする。ただし、第7条第1号から第3号に掲げる者は除く。

- 2 臨床技能研修センターにおいて使用した消耗品及び施設・備品の使用料は、公立大学法人和歌山県立医科大学諸料金規程（和医大規程第31号平成18年4月1日制定）及び別表によるものとする。

(損傷等の措置)

第19条 臨床技能研修センターの利用者が故意又は重大な過失によって、施設又は設備・備品等を損傷又は紛失したときは、直ちに教育研究開発センターに届け出て、その指示

を受けなければならない。また、これによって生じた損害又はその原状回復に必要な経費を弁償しなければならない。

- 2 臨床技能研修センターの利用者は、使用した備品等に不具合があったときは、直ちに教育研究開発センターに届け出るものとする。

(雑則)

第20条 この規程に定めるもののほか、管理・運営に関して必要な事項は、管理者が別に定めるものとする。

附 則

この規程は、平成18年11月14日から施行する。

附 則

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成26年4月1日から施行する。

臨床技能研修センターの利用方法

原則として月曜～金曜（祝日を除く）の午前9時から午後5時にご利用いただけます。
（上記以外でご利用される場合は、教育研究開発センターにご連絡ください。）

<予約方法>

使用予定日の1か月前から前日までに、使用を申請してください。ご使用には管理者の承認が必要です。

※予約方法は主催者が学内者である場合と、学外者である場合とで異なります。

◆ 学内の方

(1)利用予約フォームからオンライン上での申し込みが出来ます。

または、使用承認申請書をダウンロードしていただき、

(2)スキルスラボ事務室へ直接提出

(3)学内便で教育研究開発センターへ提出

(4)FAX で送信

(5)メールに添付いただき送付（mail：cerd@wakayama-med.ac.jp）

◆ 学外の方

学外者の方は使用料金をいただきます。

また、申請内容について、電話にて事前に打ち合わせをさせていただきます。

使用承認申請書をダウンロードしていただき、

申請内容をご記入の上、下記のいずれかの方法で提出ください。

(1)スキルスラボ事務室へ直接提出

(2)郵送

(3)FAX で送信

(4)メールに添付いただき送付（mail：cerd@wakayama-med.ac.jp）



臨床技能研修センターHP 利用予約フォーム画像

臨床技能研修センター使用承認申請書

年 月 日

和歌山県立医科大学臨床技能研修センター管理者
教育研究開発センター長 様

所属部署 または 学年
申請者（使用責任者）氏名
連絡先（電話番号）

以下のとおり、使用の承認を申請いたします。

1. 使用の目的

2. 使用室名 使用を希望する部屋名にチェック☑をして下さい。

☐BLS・ACLS 研修室① ☐BLS・ACLS 研修室②
☐基本の手技研修室 ☐外科的手技研修室 ☐模擬病室

3. 使用物品

4. 期間 年 月 日 時 分 から 年 月 日 時 分まで

5. 利用者数：約 人

利用者の内訳

団体名	学外者	学内者
	人	人
	人	人
	人	人

6. 使用する消耗品

物品名	数量
	個
	個
	個

7. 物品を施設外に持ち出して使用する場合

持ち出し場所	
返却責任者	

臨床技能研修センター使用承認申請書

<予約状況の確認>

予約日程表（<http://www.wakayama-med.ac.jp/clinical/schedule/index.php>）で予約状況を確認してから申請してください。

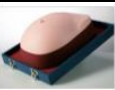
申請後2～3日で承認作業を行います。予約が確定したことを予約日程表で確認してください（原則として予約先着順となります）。

臨床技能研修センター 備品一覧

項目	写真	シミュレータ名	メーカー	数量	用途	備考
【COVID-19下でのOSCE教材】						
・全身状態とバイタルサイン		血圧測定シミュレータⅡ	BT(日本ラ イトサービ ス)	10	聴診、触診、聴診+触診の3パターンでの血圧測定	
・頭頸部		頭部リンパ節・甲状腺触診モデル	京都科学	5	・腫大したリンパ節や耳下腺、正常な顎舌腺、疾患を持つ甲状腺を表現 ・触診や視診時に求められるツバを飲み込む嚥下動作の再現	
・胸部		心臓病診療シミュレータ イチローⅡA	京都科学	2	頸動脈の視診/心尖拍動の触診/動脈の触診/心音の聴診 呼吸音・腹部の動き/心電図・心音図・脈波の表示	
・胸部		呼吸音聴診シミュレータ ラングⅡ	京都科学	4	胸部・背部からの呼吸音聴診	
・腹部		腹部アセスメントモデル	京都科学	5	腹部診察(触診/聴診/打診/視診)	
【COVID-19下での臨床実習代替教材】						
＜一般手技＞						
・静脈採血手技・抹消静脈の血管確保		採血・静注シミュレータ シンジョーⅢ	京都科学	5	解剖理解(神経/血管の走行)/真空管採血/血管の触知 静脈内注射/逆血の確認/点滴静脈注射/シリンジ採血	
・中心静脈カテーテル挿入		CVC穿刺挿入シミュレータ・シュミレータⅡ	京都科学	3	鎖骨下静脈/経鎖骨上鎖骨下静脈/内頸静脈でのCVC穿刺挿入	
・中心静脈カテーテル挿入		末梢挿入中心静脈カテーテル PICCシミュレータ	京都科学	3	手技時のポジショニング/穿刺部位の選定/超音波ガイド下での穿刺 ガイドワイヤー・ダイレーターの挿入 シース・イントロデューサーの挿入/カテーテル挿入	
・動脈血採血		動脈採血シミュレータ	京都科学	3	橈骨動脈の穿刺・動脈採血/動脈ラインの留置	
・注射(皮内)		皮内注射シミュレータ	京都科学	3	皮内注射	
・注射(筋肉)		装着式上腕筋肉注射シミュレータ	京都科学	3	上腕筋肉注射実習/触診(三角筋/肩峰突起の感触による部位の確認)	
＜検査手技＞						
・12誘導心電図		フィジカルアセスメントモデル フィジコ	京都科学	5	問診/瞳孔反射:4症例/血圧測定/心音聴診:17症例 脈診(頸動脈/橈骨動脈)/呼吸音聴診:8症例/腸音聴診:5症例 心電図の字修:10症例	
＜救急処置＞						
・二次救命処置		レサシアンシミュレータSimPad PLUS	レールダル	4	声門気道デバイスを使用した気道管理/自発呼吸/血圧の聴診 現場での除細動と同期されたECG/IV挿入/脈拍のモニタリング 呼吸音聴診/心音聴診	

感染症医療人材養成事業 導入物品(シミュレータ)

【呼吸ケアソリューション】					
・人工呼吸器対応		ナーシングアン+ASL5000	レールダル	1	人工呼吸器管理 / 自発呼吸トライアル / 気管カニューレ吸引、交換 各種聴診(呼吸音、心音、血圧、腹部音/導尿/中心静脈カテーテル管理 薬剤投与管理 / 胃管挿入、胃ろう管理 / 瞳孔観察 / 人工肛門管理
【感染症対策教材】					
・PCR検査		鼻腔・咽頭拭い液採取モデル	京都科学	5	鼻腔・咽頭への挿入・検体採取の技術習得(PCR検査など)
・輪状甲状間膜切開		輪状甲状間膜切開モデル	京都科学	1	輪状甲状靱帯の穿孔・切開
・手技		小児の手背静脈穿刺シミュレーター	京都科学	1	小児の手背部静脈内持続点滴における固定法(乳児・幼児)
・手技		採血静注シミュレーター“シンジョー”(1セットに腕2本)	京都科学	6	静脈採血手技 / 静脈内点滴手技 / 静脈内注射手技
・手技		点滴静注シミュレーター“Vライン”	京都科学	3	静脈留置針を使用した末梢静脈路確保手技 / 前腕正中皮静脈、手背静脈(背側中手静脈)の2か所の部位から行うことができる
◎硬膜外麻酔 ◎腰椎麻酔		腰椎穿刺シミュレーター	京都科学	1	腰椎・硬膜外穿刺 / 腰椎穿刺(髄液採取・髄圧測定)
胸部		胸腔ドレナージ・胸腔穿刺シミュレーター	京都科学	1	胸腔ドレナージのトレーニング / 胸腔穿刺のトレーニング
ダヴィンチトレーナー(dV-Trainer)		ダヴィンチトレーナー(dV-Trainer)		1	内視鏡手術支援ロボット“da Vinci”(ダヴィンチ)のトレーニング用シミュレーター
腹部		消化器内視鏡シミュレーター“アキュタッチ”		1	3D 画像での上部・下部内視鏡のシミュレーションでのトレーニング
手洗い		手洗いチェッカー“グリッター・バグ”	京都科学	4	専用のクリームで正しく手洗いができているかをチェックできる
エコー		エコー		1	エコー手技
超音波診断		超音波診断ファントムー上腹部病変付モデル“ABDFAN”		1	上腹部にエコー値の異なる病変を表現した超音波診断モデル / 臓器内病変の腹部スクリーニング
胸部		胸部診察トレーニングシステム“イチロー & Lung”	京都科学	1	胸部診察 / 心音・肺音聴取
頭頸部		眼底診察シミュレーター	京都科学	5	正常眼底・単純型糖尿病網膜症・急性乳頭浮腫・網膜静脈・分枝閉塞症の新鮮例・トキソプラズマ網脈絡膜炎・高血圧性眼・慢性乳頭浮腫・緑内障性視神経萎縮・網膜静脈分枝閉塞症の網膜光凝固後陳旧例・加齢黄斑変性の網膜下出血
頭頸部		耳の診察シミュレーター	京都科学	5	症例一覧・正常鼓膜・正常鼓膜(外耳道が太い)・中耳炎(漿液性)・中耳炎(粘性)・中耳炎(急性化膿性)・真珠腫・鼓室硬化症・外傷性鼓膜穿孔・耳垢閉塞
腹部		直腸診シミュレーター	京都科学	4	正常×1、がん(大)×1、がん(小)×1、ポリープ×1(有茎・無茎ポリープ)、男性 指診用前立腺×1 個(正常)、女性 指診用子宮頸部×1 個(正常)
導尿・浣腸		男性導尿・浣腸シミュレーター	京都科学	4	導尿・浣腸

導尿・浣腸		女性導尿・浣腸シミュレーター	京都科学	1	導尿・浣腸
腹部		前立腺触診シミュレーター	京都科学	5	症例ユニット：正常、肥大症、前立腺炎、局所的がん、全体的がん
胸部		乳癌検診モデル	京都科学	4	症例：えくぼ症候を伴う癌、皮膚陥凹を伴う癌、線維腺腫、乳腺症
腹部		婦人科診察トレーナー	高研	4	基礎的な婦人科診察の実技指導が可能なモデル ① 正常子宮② 妊娠初期子宮③ 子宮筋腫Ⅰ(筋層内)④ 子宮筋腫Ⅱ(膜下)⑤ 卵巣嚢腫Ⅰ(ピンポン玉大)⑥ 卵巣嚢腫Ⅱ(テニスボール大)⑦ 卵管嚢水腫⑧ エアーポンプ
腹部		産科シミュレーター“ソフィー”	日本ライトサービス	1	正常分娩、骨盤位分娩、肩甲難産等のシミュレーション
救急		レサシアン(半身タイプ)	レールダル	17	人工呼吸・胸骨圧迫・AEDの使用
救急		レサシアン(全身タイプ)	レールダル	1	人工呼吸・胸骨圧迫・AEDの使用
救急		ベビーアン	レールダル	30	乳児の人工呼吸・胸骨圧迫・AEDの使用・異物除去
救急		Ambu BABY	レールダル	1	乳児の人工呼吸・胸骨圧迫・AEDの使用・異物除去
救急		バックバルブマスク(成人用)	レールダル	34	BLS練習
看護		看護シミュレーター“ナーシングアン”	レールダル	5	患者ケアトレーニングが可能です。(産後ケア・呼吸管理・輸液管理・栄養管理・排泄管理・創傷ケア・術後管理・乳房触診等)
看護		万能型成人実習モデル さくらⅡ “SAKURA”	京都科学	1	経鼻胃カテーテル挿入・胃ろうケア・導尿・摘便・清拭部分浴・中心静脈栄養ケア・直腸と薬・皮下・筋肉注射
救急		人工呼吸器		1	
救急		新生児蘇生装置(レサシフロー)		1	
救急		生体情報モニタ		1	救急ケアシミュレーター、SimMan3G、ナーシングアン、SimNewBに使用可能
救急		CPS実習ユニット		1	病室のベッドサイドを模した移動式パネル
救急		輸液ポンプ		4	
救急		シリンジポンプ		1	
救急		大型吸引器		2	
救急		救急カート		3	

救急		SimMan3G	レールダル	1	シナリオ作成可能。挿管・BLS可。
救急		除細動器	日本光電	4	
救急		除細動器(ペースング機能なし)	日本光電	1	
救急		レサシアン with QCPR	レールダル	9	トレーニング内容: 人工呼吸・胸骨圧迫・AEDの使用法
救急		リトルジュニア	レールダル	7	トレーニング内容: 人工呼吸・胸骨圧迫・AEDの使用法
救急		チョーキングチャーリー	レールダル	8	誤嚥時対応練習/ハイムリッヒ法、突き上げ法
救急		AEDトレーナー(レールダル)	レールダル	27	
救急		AEDトレーナー(メドトロニック)	メドトロニック	5	
救急		AEDトレーナー(日本光電)	日本光電	5	
救急		バックバルブマスク(小児用)	レールダル	10	
救急		バックバルブマスク(新生児用)	レールダル	3	
救急		挿管セット(成人)		5	挿管セット 成人、JPG喉頭鏡 ハンドル、喉頭鏡 ブレード、挿管チューブ、スタイレット、バイトブロック、カフ用シリンジ、マギール鉗子、救急用はさみ、止血鉗子、固定テープ
救急		挿管セット(新生児)		2	挿管セット 小児、JPG喉頭鏡 ハンドル、喉頭鏡 ブレード、挿管チューブ、スタイレット、バイトブロック、カフ用シリンジ、マギール鉗子、救急用はさみ、止血鉗子、固定テープ
救急		ビデオ喉頭鏡		1	専用ブレード付きビデオ喉頭鏡
救急		気道管理トレーナー	レールダル	2	気管挿管
救急		DAMシミュレーター	レールダル	1	気管挿管
救急		エアウェイトトレーニングシステム	日本ライトサービス	2	気管挿管
救急		新生児気道管理トレーナー	レールダル	4	新生児の気管挿管
救急		新生児挿管モデル	高研	1	新生児の気管挿管
救急		Neonatal Resuscitation Baby	レールダル	3	新生児蘇生トレーニング用マネキンです。臍動脈カテーテルと臍静脈カテーテル挿入の練習ができます。気管、食道、胃を備えており、気管内挿管、吸引が可能です。胃チューブの挿入・抜去ができます。

救急		New Born Anne	レールダル	1	マニュアル操作で臍帯拍動の再現が可能です。臍帯は交換可能で、臍帯動脈/臍帯静脈へのアクセス、および薬剤投与が可能です。解剖学的に正確な気道構造を持ち、挿管、各種エアウェイの使用、片肺換気、バグバルブマスク換気、セリック法、吸引、胃チューブの挿入など、様々な気道管理トレーニングに対応します。胸腔穿刺のトレーニングが行えます。両足で骨髄穿刺トレーニングが行えます。	
救急		バイタルサインベビーⅡ	京都科学	1		
救急		吸引シミュレーター“Qちゃん”	京都科学	2	吸引器を用いての吸引の手法練習が可能です。付属の模擬痰を使用	
救急		吸引モデルⅡ型	京都科学	2	看護・介護分野での鼻腔内、口腔内、気管切開部の吸引カテーテル挿入と吸引の手法ができます。食道まで経鼻胃チューブを挿入する手技の演習が行えます。顔面部を正中で2つに分割することができ、実際の吸引カテーテル及び経鼻胃チューブの挿入状態が確認できる構造になっています。また鼻腔、口腔、頭部の解剖学的な面も学ぶことができるモデルです。	
救急		携帯用小型吸引器		2	吸引シミュレーター-Qちゃん、ナースングアンなどに使用可能	
救急		口腔ケアモデル“セイクツくん”	京都科学	5	口腔内清潔手技	
救急		血圧測定シミュレーター	日本ライトサービス	3	血圧測定の練習ができます。触診法／聴診法／触診法→聴診法の3パターン設定できます。(旧タイプ)	
救急		ポケットマスク(成人用)	レールダル	20		
救急		ポケットマスク(小児用)	レールダル	40		
診察		浮腫触診モデル	京都科学	1	正常な状態と圧痕の深さによる4段階の症状を再現	

2024年度スキルスラボ使用実績

使用開始日時	使用終了日時	使用団体名	使用目的	使用物品	使用者数・内訳		合計	使用者職種	使用室・使用場所名								備考
					学内	学外			4部屋 (外・基・ 模・BLS)	3部屋 (外・基・ 模)	外科の手 技研修室	基本的手 技研修室	BLS室	病棟	学内	学外(持ち 出し)	
4月1日(月) 10:00	4月5日(金)16:00	6階西病棟	練習	ソフィー	10		10	看護師							1		
4月1日(月) 13:00	4月1日(月)15:00	卒後研修センター	練習	内視鏡トレーニングシミュレーター	1		1	医師			1						
4月2日(火) 11:00	4月2日(火)17:00	麻酔科	研修	DAMシミュレーター	5		5	医師			1						
4月2日(火) 9:00	4月12日(金)17:00	外来看護師	練習	Vライン	5		5	看護師							1		
4月3日(水) 9:00	4月3日(水)10:30	循環器内科	ポリクリ	レサシアンSimpad 救急カート 除細動器	7		7	学生				1					
4月4日(木) 9:00	4月5日(金)17:00	救急科	研修	レサシアンSimpad×2		20	20	医療従事者									1 ダイワロイネット
4月4日(木) 8:30	4月4日(木)21:00	卒後研修センター	研修	シンジョー×4セット リトルアン44 ベビーアン30 BVM24 BVM (小児) 33 小児用ポケットマスク40 AED35 マット45 プロジェクター2、スクリーン2、ホワイトボード10 マイクスピーカー、HDMI分配器	123		123	医師	1								
4月5日(金) 14:00	4月5日(金)15:00	産婦人科	ポリクリ	ソフィー	5		5	学生									1
4月8日(月) 9:00	4月18日(木)17:00	6階西病棟	練習	ソフィー	10		10	看護師							1		
4月8日(月) 9:00	4月11日(木)17:00	看護部	新人研修	シンジョー×4セット 支柱台8本	100		100	看護師			1						
4月9日(火) 15:00	4月5日(金)16:00	循環器内科	ポリクリ	イチロー	5		5	学生					1				
4月10日(水) 9:00	4月11日(木)17:00	麻酔科	練習	Vライン×2	10		10	医師								1	
4月10日(水) 12:00	4月26日(金)17:00	卒後研修センター	練習	CV穿刺シミュレーター	1		1	医師								1	
4月11日(木) 17:00	4月11日(木)19:00	消化器内科	練習	内視鏡トレーニングシミュレーター	3		3	医師			1						
4月12日(金) 13:00	4月12日(金)15:00	卒後研修センター	練習	エコー 内視鏡トレーニングシミュレーター	5		5	医師			1						
4月15日(月) 15:00	4月15日(月)16:00	救急科	ポリクリ	気道管理トレーナー2 挿管セット2、BVM2 マックグラス	10		10	医師、学生			1						
4月16日(火) 15:00	4月16日(火)16:00	循環器内科	ポリクリ	イチロー	5		5	学生				1					
4月18日(木) 15:00	4月18日(木)16:00	SPの会	SPの会	机、椅子、スクリーン、プロジェクター マイクスピーカー、HDMI	5	10	15	その他			1						
4月18日(木) 17:00	4月18日(木)19:00	血液内科	練習	CV穿刺シミュレーター×3	5		5	医師			1						
4月19日(金) 14:00	4月19日(金)15:00	産婦人科	ポリクリ	ソフィー	5		5	学生			1						
4月19日(金) 14:00	4月19日(金)16:00	消化器内科	練習	エコー 内視鏡トレーニングシミュレーター レサシアンQCPR8 リトルジュニア8 ベビーアン8	5		5	医師			1						
4月20日(土) 7:00	4月20日(土)19:00	救急科	AHA-BLS研修	AED8、タオル8、マット16、ワゴン2 PC、プロジェクター&スクリーン3 HDMIケーブル、分配器、マイクスピーカー アルコール綿、椅子、机	20		20	医療従事者	1								
4月22日(月) 13:00	4月22日(月)14:00	循環器内科	ポリクリ	レサシアンSimpad 救急カート 除細動器	7		7	学生				1					
4月22日(月) 15:00	4月22日(月)16:00	救急科	ポリクリ	胸部外傷トレーナー、シリンジ	10		10	医師、学生			1						
4月23日(火) 14:50	4月30日(火)17:00	消化器内科	練習	大腸内視鏡モデル	10		10	医師								1	
4月24日(水) 14:00	4月24日(水)15:00	救急科	ポリクリ	Vライン2、針捨てBOX、針、模擬血液	10		10	医師、学生			1						
4月25日(木) 14:00	4月24日(水)15:00	卒後臨床研修センター	練習	縫合セット	1		1	医師			1						
4月26日(金) 12:00	4月26日(金)18:00	助産学専攻科	技術演習	内診モデル	14		14	学生			1						

4月26日(金) 18:00	4月27日(土)19:00	麻酔科	麻酔塾	気道管理トレーナー2、DAMシミュレーター エアウェイトレーニングシステム2 挿管セット5、BVM5 Vライン6、エコー	20	20	医師	1
4月30日(火) 9:00	5月31日(金)17:00	5階西病棟	練習	Vライン	3	3	看護師	1
5月1日(水) 15:00	5月1日(水)16:00	救急科	ポリクリ	CV穿刺シミュレーター3 エコー	10	10	学生、医師	1
5月2日(木) 11:00	5月2日(木)12:00	消化器内科	練習	内視鏡トレーニングシミュレーター	10	10	医師	1
5月7日(火) 15:00	5月7日(火)16:00	循環器内科	ポリクリ	イチロー	5	5	学生	1
5月7日(火) 9:00	5月9日(木)15:00	看護キャリア開発センター	特定行為研修	吸引モデルII型×2、実習ユニット、ベッド×2 ワゴン×4、聴診器、スクリーン、ホワイトボード 人工呼吸器、救急カート、生体情報モニター	4	4	看護師	1
5月8日(水) 9:00	5月8日(水)10:30	循環器内科	ポリクリ	SimpadPLUS、救急カート、DC	6	6	学生、医師	1
5月9日(木) 13:00	5月9日(木)19:00	助産学専攻科	研修	エコー、スクリーン	15	15	学生	1
5月10日(金) 14:00	5月10日(金)15:00	産婦人科	ポリクリ	ソフィー	5	5	学生	1
5月10日(金) 15:00	5月10日(金)20:00	看護部	研修	シンジヨー、針捨て	3	3	看護師	1
5月10日(金) 17:30	5月10日(金)20:00	卒後臨床研修センター	練習	CV穿刺シミュレーター、エコー	5	5	医師	1
5月13日(月) 9:00	6月14日(金)15:00	CCU	練習	レサシアンSimpad、タブレット、AED、BVM	10	10	看護師	1
5月14日(火) 9:00	5月17日(金)17:00	看護キャリア開発センター	特定行為研修	ベッド、ホワイトボード、スクリーン 生体情報モニター、聴診器	6	10	16 看護師	1
5月14日(火) 9:00	5月15日(水)17:00	卒後臨床研修センター	練習	シンジヨー	3	3	医師	1
5月14日(火) 9:00	5月28日(火)17:00	法医学	講習会	ホワイトボード	30	30	医師	1
5月15日(水) 12:00	5月30日(木)12:00	ICU	練習	Vライン	6	6	看護師	1
5月16日(木) 9:00	5月16日(木)17:00	助産学専攻科	研修	縫合セット×11	10	10	10 看護師	1
5月17日(金) 9:00	6月10日(月)17:00	CCU	練習	Vライン	2	2	看護師	1
5月18日(土) 9:00	5月19日(日)19:00	救急科	ACLS講習会	レサシアンQCPR リトルジュニア ベビーアン BVM、成人と小児両方 ポケットマスク小児 AED、タオル 8セット BLSマット ワゴン、PC、プロジェクタースクリーン HDMIケーブルと分配器、マイクスピーカー アルコール綿 パッドや電池交換物品	20	20	医師	1
5月20日(月) 12:00	5月23日(木)17:00	看護キャリア開発センター	特定行為研修	Qちゃん、ベッド、ホワイトボード、スクリーン 聴診器、気道管理トレーナー	4	1	5 看護師	1
5月21日(火) 9:00	5月22日(水)17:00	11階西病棟	練習	Vライン	3	3	看護師	1
5月21日(火) 15:00	5月21日(火)16:00	循環器内科	ポリクリ	イチロー	5	5	学生	1
5月22日(水) 9:00	5月22日(水)10:30	循環器内科	ポリクリ	レサシアンSimpadPLUS 救急カート、DC	6	6	学生、医師	1
5月23日(木) 18:00	5月23日(木)20:00	卒後臨床研修センター	練習	CV穿刺シミュレーター、エコー	4	4	医師	1
5月24日(金) 14:00	5月24日(金)15:00	産婦人科	ポリクリ	ソフィー	5	5	学生	1
5月24日(金) 17:00	5月25日(土)19:00	麻酔科	麻酔塾	気道管理トレーナー、エアウェイ、DAM BVM6、挿管セット5	20	20	医師	1
5月27日(月) 9:00	5月31日(金)17:00	12西病棟	練習	Vライン	5	5	看護師	1
5月27日(月) 9:00	5月29日(水)17:00	看護キャリア開発センター	特定行為研修	スクリーン、ホワイトボード、聴診器	7	6	13 看護師	1
5月30日(木) 15:00	5月30日(木)16:00	救急科	ポリクリ	縫合セット×8	10	10	学生、医師	1
5月30日(木) 15:00	5月30日(木)18:00	卒後臨床研修センター	練習	エコー	3	3	医師	1
5月30日(木) 10:00	5月30日(木)17:00	看護キャリア開発センター	特定行為研修	PICCシミュレーター、ベッド、ホワイトボード、机	4	3	7 看護師	1
5月30日(木) 18:00	5月30日(木)20:00	卒後臨床研修センター	練習	CV穿刺シミュレーター、エコー	5	5	医師	1
5月31日(金) 12:00	6月3日(月)17:00	9階西病棟	練習	気道管理トレーナー、挿管セット、マックグラス	4	4	看護師	1
5月31日(金) 15:00	5月31日(金)20:00	看護部	研修	Qちゃん2、気道管理トレーナー2、吸引器2	5	5	看護師	1
5月31日(金) 14:00	5月31日(金)17:00	看護キャリア開発センター	特定行為研修	PICCシミュレーター、ベッド、ホワイトボード、机	2	2	看護士	1
6月4日(火) 15:00	6月4日(火)16:00	循環器内科	ポリクリ	イチロー	5	5	学生	1
6月5日(水) 9:00	6月5日(水)10:30	循環器内科	ポリクリ	レサシアンSimpadPLUS 救急カート、DC	6	6	学生、医師	1
6月5日(水) 9:00	6月19日(水)17:00	12階東病棟	練習	Vライン	3	3	看護師	1
6月3日(月) 8:45	6月6日(木)16:00	看護キャリア開発センター	特定行為研修	褥瘡モデル、スクリーン、ホワイトボード4、聴診器7	5	10	15 看護師	1
6月7日(金) 14:00	6月7日(金)15:00	産婦人科	ポリクリ	ソフィー	5	5	学生	1

6月7日(金) 16:00	6月7日(金)19:00	看護部	看護技術演習	導尿シミュレーター（男女）ネラトンカテテル5 上腕筋肉シミュレーター2、針捨て2、気道管理トレーナー 吸引モデルII型、吸引器2	8		8 看護師	1
6月10日(月) 9:00	6月11日(火)18:00	看護部	シミュレーション研修	SimMan3G、レサシアンSimpad、ナースングアン 血圧計2、聴診器2、救急カート2、吸引器2 CPS実習ユニット、支柱台2、生体モニター、ベッド2 ワゴン2	40		40 看護師	1
6月11日(火) 9:00	6月28日(金)17:00	5西病棟	練習	CV穿刺シミュレーター	5		5 看護師	1
6月13日(木) 13:00	6月13日(木)19:00	保健看護学部	研修	ホワイトボード3、プロジェクター、スクリーン HDMIケーブル、新生児蘇生モデル、ワゴン4 新生児気道管理トレーナー2	15		15 学生	1
6月12日(水) 9:00	6月13日(木)17:00	看護キャリア開発センター	特定行為研修	褥瘡モデル、ホワイトボード、ベッド、ワゴン2	5	6	11 看護師	1
6月13日(木) 9:00	6月13日(木)21:00	中央放射線部	練習	レサシアンSimpad、BVM、排管セット、除細動器	10		10 看護師	1
6月13日(木) 10:00	6月13日(木)11:30	卒後臨床研修センター	練習	CV穿刺シミュレーター、エコー	3		3 医師	1
6月15日(土) 17:00	6月16日(日)21:00	紀和病院	研修	Simpad2、リトルアンQCPR6、AED6、BVM6、除細動器	2	20	22 医療従事者	1
6月15日(土) 7:00	6月15日(土)19:00	救急科	AHA-BLS研修	レサシアンQCPR、リトルジュニア、ベビーアン BVM（成人/小児）AED、タオル、マット 各8個 ワゴン2、PC、プロジェクター、スクリーン、HDMIケーブル HDMI分配器、マイクスピーカー、椅子	20		20 医療従事者	1
6月17日(月) 9:00	6月24日(月)17:00	保健看護学部	研修	ベビーアン4体	15		15 学生	1
6月17日(月) 15:00	6月17日(月)16:00	救急科	ポリクリ	動脈穿刺シミュレーター2台、針、針捨て	8		8 医師、学生	1
6月18日(火) 15:00	6月18日(火)16:00	循環器内科	ポリクリ	イチロー	5		5 学生	1
6月20日(木) 14:00	6月20日(木)16:00	教育研究開発センター	SPの会	椅子、机、PC、プロジェクター、スクリーン	5	15	20 その他	1
6月21日(金) 14:00	6月21日(金)15:00	産婦人科	ポリクリ	ソフィー	5		5 学生	1
6月21日(金) 16:00	6月21日(金)19:00	看護部	看護技術演習	導尿シミュレーター（男女）ネラトンカテテル5 上腕筋肉シミュレーター2、針捨て2、気道管理トレーナー 吸引モデルII型、吸引器2、DAMシミュレーター2 排管セット2、BVM2	13		13 看護師	1
6月22日(土) 7:00	6月22日(土)19:00	和医大JMECC	BLS研修	BVM12、救急カート2、レサシアンSimpad2、除細動器2 AED6、気道管理トレーナー2、ホワイトボード4 プロジェクター、スクリーン、テレビモニター2、ワゴン2 ストレッチャー2、支柱台2、支柱棒2、マット6、聴診器2 排管セット2、ストップウォッチ2、メトロノーム2 リトルアンQCPR6	15	10	25 医師	1
6月21日(金) 9:00	6月23日(日)17:00	小児科	小児科学会	ベビーアン、リトルジュニア、スクリーン2、支柱台 新生児蘇生モデル2、新生児気道管理トレーナー2	2	20	22 医師	1
6月23日(日) 9:00	6月23日(日)19:00	NICU	研修	吸引器（大型/小型各2台）レサシフロー マイクスピーカー、スクリーン、プロジェクター	20		20 医師	1
7月1日(月) 10:00	7月19日(金)15:00	中央手術部	研修	レサシアン	47		47 看護師	1
7月1日(月) 9:00	7月1日(月)12:00	中央手術部	新人看護師技術研修	ベッド	5		5 看護師	1
7月2日(火) 13:00	7月2日(火)15:00	卒後臨床研修センター	練習	内視鏡トレーニングシミュレーター	1		1 医師	1
7月2日(火) 15:00	7月2日(火)16:00	循環器内科	ポリクリ	イチロー	5		5 学生	1
7月2日(火) 17:00	7月2日(火)19:00	血液内科	練習	CV穿刺シミュレーター、エコー	4		4 医師	1
7月3日(水) 9:00	7月3日(水)10:30	循環器内科	ポリクリ	レサシアンSimpad、救急カート、除細動器	6		6 学生	1
7月3日(水) 15:00	7月3日(水)16:00	救急科	ポリクリ	気道管理トレーナー2、排管セット2、BVM2、マックグラス	8		8 学生、医師	1
7月3日(水) 16:00	7月3日(水)19:00	地域医療支援センター	BLS・AED研修	リトルアンQCPR、BVM、AED、ポケットマスク、マット	4		4 その他	1
7月4日(木) 14:00	7月4日(木)16:00	教育研究開発センター	SPの会	椅子、机、PC、プロジェクター、スクリーン	5	15	20 その他	1
7月5日(金) 14:00	7月5日(金)15:00	産婦人科	ポリクリ	ソフィー	5		5 学生	1
7月6日(土) 8:00	7月6日(土)15:00	循環器内科	勉強会	スクリーン、プロジェクター	8		8 医師	1
7月8日(月) 9:00	7月18日(木)17:00	6階西病棟	練習	ソフィー	10		10 看護師	1
7月9日(火) 15:00	7月9日(火)19:30	看護部	練習	ベッド	5		5 看護師	1
7月10日(水) 16:00	7月10日(水)18:00	消化器内科	練習	内視鏡トレーニングシミュレーター	2		2 医師	1
7月11日(木) 16:00	7月11日(木)20:00	卒後臨床研修センター	メディカルラーの練習	Simpad、除細動器	7		7 医療従事者	1
7月16日(火) 9:00	7月30日(火)17:00	外来看護師	練習	リトルアンQCPR、BVM	10		10 看護師	1
7月16日(火) 15:00	7月16日(火)16:00	循環器内科	ポリクリ	イチロー	5		5 学生	1
7月16日(火) 16:40	7月16日(火)16:50	地域医療支援センター	副知事訪問、ラボの見学		2	3	5 その他	1
7月16日(火) 9:00	7月21日(日)17:00	医学部6年生	OSCE事前練習	イチロー、ラング2、フィジコ2、血圧測定シミュレーター2 シンジョー2、眼底診察シミュレーター2 耳の診察シミュレーター2、頭部リンパ触診モデル2 鼻腔咽頭拭い液採取モデル2、身体診察セット4 診察台、縫合セット4	106		106 学生	1

7月17日(水) 14:30	7月17日(水) 15:30	地域医療支援センター	信愛高校オープンキャンパス	イチロー、ラング2、フィジコ2、血圧測定シミュレーター2 シンジョー2、眼底診察シミュレーター2 耳の診察シミュレーター2、頭部リンパ触診モデル2 鼻腔咽頭拭い液採取モデル2、身体診察セット4 診察台、縫合セット4	35	35	その他	1
7月18日(木) 9:00	8月16日(金) 17:00	6階東病棟	練習	リトルアンQCPR、BVM	10	10	看護師	1
7月18日(木) 12:30	8月30日(金) 12:30	卒後臨床研修センター	練習	CV穿刺シミュレーター	5	5	医師	1
7月19日(金) 9:00	8月19日(月) 17:00	10階西病棟	練習	リトルアンQCPR、BVM、AED	10	10	看護師	1
7月19日(金) 13:00	7月19日(金) 17:00	産婦人科	ポリクリ	ソフィー	5	5	学生	1
7月23日(火) 9:00	7月26日(金) 17:00	9階西病棟	練習	リトルアンQCPR2、BVM2	10	10	看護師	1
7月24日(水) 7:00	7月25日(木) 18:00	教育研究開発センター	OSCE試験待機室	机、椅子、ホワイトボード、スクリーン、プロジェクター	30	15	45 その他	1
7月27日(土) 8:00	7月27日(土) 15:00	循環器内科	勉強会	スクリーン、プロジェクター	4	4	8 医師	1
7月29日(月) 11:00	7月29日(月) 16:00	総務課	BLS研修	レサシアンQCPR6、AED6、マット6、マイクスピーカー スクリーン、プロジェクター	35	35	その他	1
7月29日(月) 9:00	8月7日(水) 17:00	リハビリテーション科	研修	吸引モデルⅡ型2、模擬痰 リトルアンQCPR、BVM、マット 各2個	20	20	医療従事者	1
7月30日(火) 13:30	7月31日(水) 17:00	看護部	研修	ナーシングアン、ベッド、血圧計、聴診器、救急カート 生体モニター、ワゴン2	20	20	看護師	1
7月31日(水) 9:30	8月9日(金) 15:00	中央手術部	研修	レサシアン	15	15	看護師	1
8月1日(木) 9:00	8月5日(月) 17:00	救急外来	練習	レサシアンSimpad	10	10	看護師	1
8月2日(金) 15:00	8月2日(金) 15:30	地域医療支援センター	高槻高校 見学	イチロー、ラング2、フィジコ2、血圧測定シミュレーター2 シンジョー2、眼底診察シミュレーター2 耳の診察シミュレーター2、頭部リンパ触診モデル2 鼻腔咽頭拭い液採取モデル2、身体診察セット4 診察台、縫合セット4	2	40	42 その他	1
8月2日(金) 9:00	8月7日(水) 17:00	医学部6年生	OSCE再試験の事前練習	イチロー、ラング2、フィジコ2、血圧測定シミュレーター2 シンジョー2、眼底診察シミュレーター2 耳の診察シミュレーター2、頭部リンパ触診モデル2 鼻腔咽頭拭い液採取モデル2、身体診察セット4 診察台、縫合セット4	20	20	学生	1
8月5日(月) 9:00	8月5日(月) 17:00	透析室	練習	リトルアンQCPR、BVM	5	5	看護師	1
8月5日(月) 15:00	8月5日(月) 16:00	救急科	ポリクリ	胸部外傷トレーナー	8	8	医師、学生	1
8月7日(水) 18:00	8月7日(水) 20:00	卒後臨床研修センター	メディカルラリーの練習		8	8	医療従事者	1
8月9日(金) 9:00	8月9日(金) 12:00	教育研究開発センター	OSCE再試験	机、椅子	20	20	その他	1
8月10日(土) 7:00	8月10日(土) 19:00	救急科	AHA-BLS研修	レサシアンQCPR4 リトルジュニア4 ベビーアン4 AED4、タオル4、マット8、ワゴン2 PC、プロジェクター&スクリーン HDMIケーブル、分配器、マイクスピーカー アルコール綿、椅子、机	10	10	20 医療従事者	1
8月12日(月) 9:00	8月12日(月) 19:00	NICU	研修	新生児蘇生モデル2、新生児気道管理トレーナー2 吸引器（大型/小型各2台）レサシフロー マイクスピーカー、スクリーン、プロジェクター	10	10	20 医療従事者	1
8月13日(火) 15:30	8月13日(火) 17:00	卒後臨床研修センター	練習	内視鏡トレーニングシミュレーター	2	2	医師	1
8月7日(水) 15:00	8月7日(水) 16:00	救急科	ポリクリ	CV穿刺シミュレーター2、エコー	8	8	医師、学生	1
8月20日(火) 9:00	8月20日(火) 17:00	透析室	練習	リトルアンQCPR、BVM	10	10	看護師	1
8月20日(火) 18:00	8月20日(火) 21:00	卒後臨床研修センター	メディカルラリーの練習		8	8	医療従事者	1
8月21日(水) 17:00	8月21日(水) 20:00	卒後臨床研修センター	練習	CV穿刺シミュレーター	4	4	医師	1
8月22日(木) 18:00	8月22日(木) 21:00	卒後臨床研修センター	メディカルラリーの練習		8	8	医療従事者	1
8月22日(木) 9:00	8月30日(金) 17:00	11階東病棟	練習	Vライン	4	4	看護師	1
8月23日(金) 9:00	8月30日(金) 17:00	6階東病棟	練習	気道管理トレーナー、救急カート	15	15	看護師	1
8月24日(土) 7:30	8月25日(日) 18:00	集中治療医療講座	二次心肺蘇生講習	ハートシム、レサシアンSimpad3、除細動2 レサシアンQCPR6、AED6、マット6、支柱台2 BVM4、スクリーン、プロジェクター、テレビモニター2 HDMIケーブル2、ホワイトボード6	10	10	20 医師、看護師	1
8月26日(月) 11:00	8月26日(月) 16:00	総務課	BLS訓練	レサシアンQCPR6、AED6、マット6、マイクスピーカー スクリーン、プロジェクター	30	30	事務員	1
8月26日(月) 9:00	9月10日(火) 17:00	NICU	研修	リトルアンQCPR3、BVM3、AED3	10	10	看護師	1
8月26日(月) 18:00	8月26日(月) 21:00	中央放射線部	研修	レサシアンSimpad、除細動器、挿管セット、BVM 救急カート、生体モニター	8	8	看護師	1
8月27日(火) 15:00	8月27日(火) 16:00	循環器内科	クリクラ	イチロー	5	5	学生	1

8月27日(火) 9:00	8月27日(火)12:00	看護部	研修	シンジョー3 (バットの予備2)、針捨てBOX5	10	10	看護師	1
8月28日(水) 9:00	8月28日(水)10:30	循環器内科	クリクラ	レサシアンSimpadPLUS、救急カート、除細動器	6	6	学生、医師	1
8月28日(水) 11:00	8月28日(水)12:00	消化器内科	練習	内視鏡トレーニングシミュレーター	2	2	医師	1
8月29日(木) 18:00	8月29日(木)21:00	ICU	メディカルラーの練習		8	8	医療従事者	1
8月30日(金) 13:30	8月30日(金)14:30	産婦人科	クリクラ	ソフィー	6	6	学生、医師	1
8月30日(金) 9:00	8月31日(土)17:00	経理課	講習会	ホワイトボード10	10	10	20 その他	1
8月31日(土) 9:00	9月13日(金)9:00	有田市立病院	二次心肺蘇生講習	気道管理トレーナー	8	8	16 医師、看護師	1
9月2日(月) 15:00	9月2日(月)17:00	消化器内科	練習	内視鏡トレーニングシミュレーター マーゲンシミュレーター	6	6	医師	1
9月3日(火) 18:00	9月3日(火)20:00	ICU	練習	レサシアンSimpad、除細動器	8	8	看護師	1
9月3日(火) 9:00	9月30日(月)17:00	5西病棟	研修	リトルアンQCPR、BVM	40	40	看護師	1
9月4日(水) 18:00	9月4日(水)19:30	卒後臨床研修センター	練習	CV穿刺シミュレーター、エコー、気道管理トレーナー 挿管セット、BVM	3	3	医師	1
9月4日(水) 9:00	9月6日(金)17:00	中央放射線部	研修	リトルアンQCPR、BVM	20	20	看護師	1
9月5日(木) 14:00	9月6日(金)17:00	10階東病棟	練習	レサシアンSimpad、挿管セット	10	10	看護師	1
9月9日(月) 14:00	9月12日(木)13:00	看護部	フィジカルアセスメント研修	Simpad3、ナーシングアン1、スクリーン、プロジェクター マイク、ストレッチャー2、ベッド3、ワゴン5、血圧計5 ホワイトボード5	85	85	看護師	1
9月10日(火) 15:00	9月10日(火)16:00	循環器内科	クリクラ	イチロー	6	6	学生、医師	1
9月10日(火) 9:00	9月30日(月)17:00	CCU	練習	気道管理トレーナー、挿管セット	10	10	看護師	1
9月13日(金) 13:30	9月13日(金)14:30	産婦人科	クリクラ	ソフィー	6	6	学生、医師	1
9月13日(金) 15:00	9月19日(木)17:00	看護部	BLS研修	リトルアンQCPR15、リトルジュニア15、ベビーアン15 BVM (成人/小児) 各15、AED15、マット15、スクリーン3 プロジェクター3、TVモニター2、マイク、HDMIケーブル6 ホワイトボード6	85	11	96 看護師	1
9月12日(木) 14:00	10月11日(金)17:00	10階東病棟	研修	レサシアン、BVM	40	40	看護師	1
9月18日(水) 15:00	9月18日(水)16:00	救急科	クリクラ	動脈穿刺シミュレーター2、Vライン2、留置針、針捨て	8	8	学生、医師	1
9月17日(火) 17:00	9月20日(金)17:00	中央放射線部	練習	リトルアンQCPR、BVM	10	10	看護師	1
9月20日(金) 8:30	9月20日(金)18:00	看護キャリア開発センター	特定行為研修	レサシアン、イチロー、ラング2、神経セット5、聴診器5	10	10	看護師	1
9月24日(火) 8:30	9月24日(火)18:00	看護キャリア開発センター	特定行為研修	レサシアン、イチロー、ラング2、神経セット5、聴診器5	10	10	看護師	1
9月24日(火) 9:00	10月1日(火)17:00	6階西病棟	研修	リトルアンQCPR、BVM	40	40	看護師	1
9月24日(火) 14:00	9月24日(火)16:30	緩和ケアセンター	講習会	スクリーン2、プロジェクター2、HDMIケーブル	15	15	30 医療従事者	1
9月25日(水) 9:00	9月25日(水)10:30	循環器内科	クリクラ	SimpadPLUS、救急カート、除細動器	6	6	学生、医師	1
9月25日(水) 13:00	9月25日(水)20:00	看護キャリア開発センター	特定行為研修	ベッド、ホワイトボード、ワゴン、聴診器、血圧計	8	8	看護師	1
9月27日(金) 13:30	9月27日(金)14:30	産婦人科	クリクラ	ソフィー	6	6	学生、医師	1
9月27日(金) 9:00	9月27日(金)17:00	看護キャリア開発センター	特定行為研修	ベッド、ホワイトボード、ワゴン、聴診器、血圧計	8	8	看護師	1
9月27日(金) 17:30	9月27日(金)21:00	保健看護学部大学院	講義	イチロー、ラング、血圧シミュレータ、アネロイド血圧計4 聴診器、スクリーン、プロジェクター、マイク、HDMI	4	4	学生	1
9月30日(月) 11:00	9月30日(月)16:00	総務課	BLS研修	レサシアンQCPR6、AED6、マット6、マイクスピーカー スクリーン、プロジェクター	30	30	事務員	1
9月30日(月) 15:00	9月30日(月)19:30	看護部	挿管シミュレーション	ナーシングアン、CPU実習ユニット、救急カート 聴診器、ワゴン	4	4	看護師	1
9月30日(月) 9:00	10月10日(木)17:00	6階西病棟	練習	ソフィー	10	10	看護師	1
10月1日(火) 9:00	10月15日(火)17:00	HCU	練習	Vライン	4	4	看護師	1
10月1日(火) 9:00	10月15日(火)17:00	11階東病棟	研修	リトルアンQCPR2、BVM2	30	30	看護師	1
10月1日(火) 9:00	10月31日(木)17:00	中央内視鏡部	研修	リトルアンQCPR、BVM	20	20	看護師	1
10月1日(火) 15:00	10月1日(火)16:00	循環器内科	クリクラ	イチロー	5	5	学生	1
10月1日(火) 9:00	10月31日(木)17:00	9階東病棟	研修	リトルアンQCPR	22	22	看護師	1
10月1日(火) 9:00	10月10日(木)17:00	総務課	研修	レサシアンQCPR5	50	50	事務員	1
10月1日(火) 8:30	10月1日(火)18:00	看護キャリア開発センター	特定行為研修	ベッド、ワゴン、ホワイトボード、スクリーン、聴診器5 血圧計5、診察セット5	5	5	看護師	1
10月4日(金) 15:00	10月4日(金)20:00	看護部	研修		5	5	看護師	1
10月5日(土) 9:00	10月5日(土)13:00	循環器内科	研修	プロジェクター、スクリーン	15	15	30 医師	1
10月7日(月) 10:00	10月8日(火)17:30	看護部	研修	ナーシングアン、CPU実習ユニット、救急カート 聴診器、ワゴン2、生体モニター	15	15	看護師	1
10月7日(月) 9:00	10月18日(金)17:00	5階西病棟	研修	リトルアンQCPR、BVM	20	20	看護師	1
10月7日(月) 9:00	10月15日(火)17:00	7階東病棟	研修	リトルアンQCPR、BVM	20	20	看護師	1
10月8日(火) 15:00	10月8日(火)16:00	循環器内科	クリクラ	イチロー	5	5	学生	1
10月9日(水) 9:00	10月9日(水)10:30	循環器内科	クリクラ	レサシアンSimpad、救急カート、除細動	5	5	学生	1
10月9日(水) 11:00	10月10日(木)17:30	看護キャリア開発センター	潜在看護師復職支援	レサシアンSimpad、スクリーン、ワゴン、聴診器 ペンライト、ホワイトボード、救急カード2、支柱台2 生体モニター、CPS実習ユニット	8	16	24 看護師	1

10月11日(金) 9:00	10月11日(金)12:00	看護キャリア開発センター	潜在看護師復職支援	シンジョー2、スクリーン、針捨てBOX、駆血帯、支柱台	4	2	6 看護師	1	
10月11日(金) 9:00	11月5日(火)17:00	7階西病棟	練習	レサシアンSimpad、挿管セット	15		15 看護師		1
10月11日(金) 13:30	10月15日(火)15:00	産婦人科	クリクラ	ソフィー	5		5 学生	1	
10月11日(金) 15:00	10月11日(金)20:00	看護部	研修	導尿シミュレーター（男女）、ナースिंगアン CPS実習ユニット、救急カート、聴診器、ワゴン2 生体モニター、支柱台	6		6 看護師	1	
10月11日(金) 9:00	10月28日(月)17:00	6階東病棟	練習	Vライン	3		3 看護師		1
10月12日(土) 7:00	10月12日(土)19:00	救急科	AHA-BLS研修	レサシアンQ CPR8、リトルジュニア8、ベビーアン8 BVM（成人/小児）8、ポケットマスク小児8、AED 8 マット16、タオル8、ワゴン、PC、プロジェクター スクリーン、HDMIケーブル、HDMI分配器、マイク	15	15	30 医療従事者	1	
10月15日(火) 11:00	10月15日(火)16:00	総務課	BLS研修	レサシアンQ CPR6、AED6、マット6 マイク、プロジェクター、スクリーン	30		30 事務員	1	
10月15日(火) 9:00	10月30日(水)17:00	8階東病棟	練習	Vライン	4		4 看護師		1
10月15日(火) 9:00	11月21日(木)17:00	総務課	研修	レサシアンQ CPR5	50		50 事務員		1
10月16日(水) 9:00	11月14日(木)17:00	5階西病棟	練習	Vライン	4		4 看護師		1
10月16日(水) 9:00	10月16日(水)12:00	看護キャリア開発センター	潜在看護師復職支援	シンジョー2、スクリーン、針捨てBOX、駆血帯、支柱台	4	2	6 看護師	1	
10月16日(水) 14:00	10月16日(水)21:00	第一外科	研修		5	15	20 医師	1	
10月17日(木) 13:00	10月17日(木)14:00	教育研究開発センター	明和中学校職業体験	グリッターバグ2、ラング3、リトルアンQ CPR2 AED2、マット2		10	10 その他	1	
10月19日(土) 9:00	10月20日(日)17:00	救急科	リハビリ大学での講習会	リトルアンQ CPR11、ベビーアン10、AED11、マット10 BVM（成人/小児）10、小児用ポケットマスク10 ラング、腹部アセスメントモデル、レサシアン2		30	30 学生		1
10月19日(土) 10:30	10月20日(日)17:00	医学部1～3年生	紅葉祭での医療体験	鼻腔咽頭拭い液モデル、血圧測定シミュレーター、フィジコ 聴診器10、BVM2、AED2、椅子/机必要数		70	70 その他	1	1
10月21日(月) 9:00	11月5日(火)17:00	10階東病棟	練習	Vライン	4		4 看護師		1
10月21日(月) 9:00	10月31日(木)17:00	医学部4年生	臨床実習入門	耳の診察シミュレータ4、眼底診察シミュレータ4、男性導尿 シミュレータ4、乳房検診モデル4、婦人科診察シミュレータ 4、ラング4、イチロー2、フィジコ3、前立腺触診モデル 4、直腸診シミュレータ4、レサシアン24、BVM24、AED24、 ポケットマスク24、鼻腔咽頭拭い液採取モデル5、頸部リンパ 節・甲状腺触診モデル5、腹部アセスメントモデル5、血圧測定 シミュレータ10、シンジョー6、グリッターバグ 1 2 誘導心電図、リトルジュニア8、ベビーアン8	130		130 学生、医師	1	1
10月22日(火) 15:00	10月22日(火)16:00	循環器内科	クリクラ	イチロー	5		5 学生		1
10月22日(火) 16:00	10月22日(火)18:00	循環器内科	クリクラ	イチロー、救急カート、除細動	5		5 学生		1
10月24日(木) 15:00	10月24日(木)16:00	救急科	クリクラ	胸部外傷トレーナー	8		8 学生、医師		1
10月24日(木) 9:00	10月24日(木)17:00	5階西病棟	練習	Vライン	3		3 看護師		1
10月25日(金) 13:00	10月25日(金)17:00	産婦人科	クリクラ	ソフィー	5		5 学生		1
10月31日(木) 15:00	11月1日(金)17:00	救急外来	練習	レサシアンSimpad	10		10 看護師	1	
11月1日(金) 9:00	11月14日(木)17:00	9階西病棟	練習	Vライン	6		6 看護師		1
11月4日(月) 7:00	11月4日(月)18:00	ICLS協会	講習会	レサシアンSimpad2、除細動、BVM6、AED6、レサシアン6	10	5	15 看護師	1	
11月5日(火) 9:00	11月26日(火)17:00	6階西病棟	研修	リトルアンQ CPR、BVM	20		20 看護師		1
11月5日(火) 9:00	11月5日(火)19:00	看護部	フィジカルアセスメント研修	ナースिंगアン、スクリーン、プロジェクター、ベッド ワゴン、ホワイトボード、血圧計、導尿シミュレーター	10		10 看護師	1	
11月5日(火) 15:00	11月5日(火)16:00	循環器内科	クリクラ	イチロー	5		5 学生		1
11月6日(水) 9:00	11月6日(水)10:30	循環器内科	クリクラ	レサシアンSimpad、救急カート、除細動器	5		5 学生		1
11月6日(木) 9:00	11月22日(土)17:00	CCU	練習	レサシアンSimPad、挿管セット	15		15 看護師		1
11月6日(木) 9:00	11月13日(木)17:00	医学部4年生	OSCE事前練習	耳の診察シミュレータ4、眼底診察シミュレータ4、男性導尿 シミュレータ4、乳房検診モデル4、婦人科診察シミュレータ 4、ラング4、イチロー2、フィジコ3、前立腺触診モデル 4、直腸診シミュレータ4、レサシアン24、BVM24、AED24、 ポケットマスク24、鼻腔咽頭拭い液採取モデル5、頸部リンパ 節・甲状腺触診モデル5、腹部アセスメントモデル5、血圧測定 シミュレータ10、シンジョー6、グリッターバグ 1 2 誘導心電図、リトルジュニア8、ベビーアン8	130		130 学生	1	
11月8日(土) 9:00	11月22日(土)17:00	外来看護師	研修	リトルアンQ CPR、BVM	30		30 看護師		1
11月8日(土) 9:00	11月11日(火)17:00	ICU	練習	挿管管理トレーナー、挿管セット	10		10 看護師		1
11月11日(火) 15:00	11月11日(火)16:00	救急科	クリクラ	CV穿刺シミュレーター2、エコー	10		10 学生、医師		1
11月12日(水) 9:00	12月27日(土)17:00	8階西病棟	研修	レサシアンQ CPR、BVM、AED	30		30 看護師		1

11月14日(金) 9:00	11月19日(水)17:00	経理課	講演会	ホワイトボード	10	10	20	その他	1
11月15日(土) 12:00	11月18日(火)12:00	日本プライマリ・ケア連合学会	ハンズオンセミナー開催	診察台4	8	16	24	医師	1 和歌山城ホール
11月18日(火) 9:00	11月19日(水)17:00	学生課	授業	折り畳み診察台、枕	130		130	学生	1
11月18日(火) 9:00	11月29日(土)17:00	看護部	BLS研修	マット、リトルアンQ CPR、BVM、ワゴン	5			5 看護師	1
11月19日(水) 9:00	11月26日(水)17:00	12階東病棟	研修	リトルアンQ CPR、BVM	30		30	看護師	1
11月19日(水) 11:00	11月19日(水)16:00	総務課	BLS研修	レサシアンQ CPR6、AED6、マット6、マイクスピーカー プロジェクター、スクリーン	30		30	その他	1
11月19日(水) 15:00	11月19日(水)16:00	循環器内科	クリクラ	イチロー	5		5	学生	1
11月20日(木) 9:00	11月20日(木)10:30	循環器内科	クリクラ	レサシアンSimPad、救急カート、除細動器	7		7	学生、医師	1
11月21日(金) 9:00	11月22日(土)17:00	10階西病棟	研修	リトルアンQ CPR、BVM	30			30 看護師	1
11月21日(金) 9:00	11月22日(土)16:00	中央手術部	練習	Vライン	7		7	看護師	1
11月21日(金) 9:00	11月25日(火)17:00	6階東病棟	練習	Vライン	5		5	看護師	1
11月22日(土) 8:00	11月22日(土)13:00	看護キャリア開発センター	看護師受け入れ研修	レサシアンSimPad、ナースングアン、ワゴン4、聴診器4 血圧計4、ペンライト4、支柱棒、救急カート、生体モニター ホワイトボード、スクリーン、プロジェクター	6	10	16	看護師	1
11月22日(土) 14:00	11月22日(土)15:00	産婦人科	クリクラ	ソフィー	7		7	学生、医師	1
11月23日(日) 7:30	11月24日(月)18:00	救急集中治療医学講座	ACLS講習会	ハートシム、レサシアンSimpad3、除細動2 レサシアンQ CPR6、AED6、マット6、支柱台2 BVM4、スクリーン、プロジェクター、テレビモニター2 HDMIケーブル2、ホワイトボード6	10	10	20	医療従事者	1
11月25日(火) 9:00	12月16日(火)17:00	8階西病棟	練習	Vライン	5		5	看護師	1
11月25日(火) 8:30	11月25日(火)14:00	看護部	フィジカルアセスメント研修	ナースングアン、ストレッチャー、血圧計	5		5	看護師	1
11月25日(火) 15:00	11月25日(火)16:00	救急科	クリクラ	Vライン2、針捨てBOX、針、模擬血液	8			8 学生、医師	1
11月25日(火) 8:00	11月26日(火)18:00	看護キャリア開発センター	特定行為研修	動脈採血シミュレーター	8		8	看護師	1
11月26日(水) 9:00	12月5日(金)17:00	総務課	研修	レサシアンQ CPR5	30		30	その他	1
11月27日(木) 9:00	12月23日(火)17:00	CCU	練習	レサシアンSimpad、タブレット	10		10	看護師	1
11月27日(木) 9:00	11月28日(金)17:00	5階東病棟	練習	導尿シミュレーター (男性モデル)	5		5	看護師	1
11月27日(木) 10:00	11月27日(木)17:00	医学部6年生	写真撮影	レサシアン、BVM	5		5	学生	1
11月27日(木) 9:00	11月28日(金)18:30	感染制御部	感染対策研修	ナースングアン5、ベッド5、ワゴン、マイク プロジェクター、スクリーン	4	20	24	医療従事者	1
11月29日(土) 8:00	11月29日(土)18:00	看護キャリア開発センター	特定行為研修	動脈穿刺シミュレーター、ベッド	8		8	看護師	1
11月30日(日) 7:00	11月30日(日)19:00	JMECC	JMECC研修	BVM12、救急カート2、レサシアンSimpad2、除細動器2 AED6、気道管理トレーナー2、ホワイトボード4 プロジェクター、スクリーン、テレビモニター2、ワゴン2 ストレッチャー2、支柱台2、支柱棒2、マット6、聴診器2 挿管セット2、ストップウォッチ2、メトロノーム2 リトルアンQ CPR6	10	15	25	医師	1
12月2日(火) 15:00	12月2日(火)16:00	救急科	クリクラ	縫合セット8	8		8	医師、学生	1
12月3日(水) 9:00	12月26日(金)17:00	ICU	練習	Vライン	5		5	看護師	1
12月5日(金) 9:00	12月20日(土)17:00	医学部4年生	OSCE再試験事前練習	耳の診察シミュレータ、眼底診察シミュレータ、男性導尿シ ミュレータ、ラング、イチロー、フィジコ、レサシアン2、 BVM2、AED2、ポケットマスク2、腹部アセスメントモデル血 圧測定シミュレータ、シンジョー、1 2 誘導心電図、リトル ジュニア、ベビーアン	5		5	学生	1
12月8日(月) 7:00	12月8日(月)19:00	救急科	AHA-BLS研修	レサシアンQ CPR8、リトルジュニア8、ベビーアン8 BVM (成人/小児) 8、ポケットマスク小児8、AED 8 マット16、タオル8、ワゴン、PC、プロジェクター スクリーン、HDMIケーブル、HDMI分配器、マイク	15	15	30	医療従事者	1
12月9日(火) 9:00	1月9日(木)17:00	6階西病棟	練習	ソフィー	10		10	看護師	1
12月9日(火) 9:00	12月11日(木)17:00	10階東病棟	練習	ベビーアン、新生児気道管理トレーナー 挿管セット (小児)	10		10	看護師	1
12月9日(火) 15:00	12月9日(火)16:00	救急科	クリクラ	動脈穿刺シミュレーター2、針捨て	8		8	学生、医師	1
12月11日(木) 9:00	12月11日(木)10:30	循環器内科	クリクラ	レサシアンSimpad、救急カート、除細動器	5		5	学生	1
12月11日(木) 10:30	12月11日(木)12:00	消化器内科	クリクラ	内視鏡シミュレーター	5		5	学生	1
12月11日(木) 15:00	12月11日(木)21:00	第一外科	wet lab		10	20	30	医師、その他	1
12月16日(火) 9:00	12月26日(金)17:00	8階東病棟	研修	レサシアン、BVM	30		30	看護師	1
12月17日(水) 17:00	12月17日(水)18:00	卒後臨床研修センター	練習	CV穿刺シミュレーター、エコー	3		3	医師	1
12月18日(木) 9:00	12月19日(金)17:00	リハビリ大学	講習会	リトルアンQ CPR15、AED15、BVM14、マット14 成人用ポケットマスク14	3	30	33	医療従事者	1
12月20日(土) 9:00	12月20日(土)12:30	看護キャリア開発センター	潜在看護師復職支援	ベッド、ワゴン、12誘導心電図		1	1	看護師	1
12月23日(火) 15:00	12月23日(火)16:00	救急科	クリクラ	気道管理トレーナー2、挿管セット2、BVM2 マックグラス	8		8	医師、学生	1

12月24日(水) 11:00	12月24日(水)16:00	総務課	BLS研修	レサシアンQ CPR6、AED6、マット6、スクリーン プロジェクター、マイクスピーカー	30	30	その他	1
12月27日(土) 9:00	1月10日(金)17:00	10階西病棟	練習	Vライン	3	3	看護師	1
12月27日(土) 19:00	12月27日(土)21:00	NICU	研修		5	5	看護師	1
1月6日(月) 15:00	1月7日(火)18:00	看護キャリア開発センター	潜在看護師復職支援	シンジョー、ワゴン、支柱台、針捨て	3	3	看護師	1
1月7日(火) 15:00	1月7日(火)16:00	循環器内科	クリクラ	イチロー	5	5	学生	1
1月8日(水) 14:00	1月8日(水)16:00	卒後臨床研修センター	練習	内視鏡シミュレーター	3	3	医師	1
1月9日(木) 15:00	1月9日(木)16:00	卒後臨床研修センター	練習	エコー	3	3	医師	1
1月10日(金) 9:00	1月14日(火)17:00	那智勝浦町立温泉病院	講習会	BVM6、AED3、マット6、レサシアンSimpad、除細動器 排管セット、気道管理トレーナー、リトルアンQ CPR4 ストップウォッチ、メトロノーム	2	30	32 医療従事者	1
1月10日(金) 13:00	1月10日(金)17:00	産婦人科	クリクラ	ソフィー	5	5	学生	1
1月11日(土) 11:00	1月11日(土)13:00	第二外科	練習	ダヴィンチ	1	1	医師	1
1月13日(月) 8:00	1月13日(月)18:00	ICLS	講習会	レサシアンSimpad2、リトルアンQ CPR4、AED4、除細動器	7	5	12 医療従事者	1 北コミュニティセンター
1月14日(火) 9:00	1月24日(金)17:00	11階東病棟	練習	Vライン	5	5	看護師	1
1月15日(水) 8:00	1月15日(水)18:00	看護キャリア開発センター	特定行為研修	スクリーン、机/椅子	5	5	10 看護師	1
1月16日(木) 9:00	2月14日(金)17:00	5階西病棟	練習	導尿シミュレータ（男女） 上腕筋肉注射シミュレーター	5	5	看護師	1
1月16日(木) 17:30	1月16日(木)18:30	泌尿器科	クリクラ	ダヴィンチ	5	5	学生	1
1月17日(金) 15:00	1月17日(金)20:00	看護部	研修		5	5	看護師	1
1月17日(金) 8:00	1月17日(金)18:00	看護キャリア開発センター	特定行為研修	スクリーン、プロジェクター、ホワイトボード4	5	10	15 看護師	1
1月18日(土) 7:00	1月19日(日)19:00	救急科	ACLS講習会	ハートシム、レサシアンSimpad3、除細動2 レサシアンQ CPR6、AED6、マット6、支柱台2 BVM4、スクリーン、プロジェクター、テレビモニター2 HDMIケーブル2、ホワイトボード6	15	15	30 医療従事者	1
1月18日(土) 9:00	1月29日(水)17:00	10階東病棟	練習	DAMシミュレーター、排管セット	10	10	看護師	1
1月20日(月) 11:00	1月20日(月)16:00	総務課	BLS研修	レサシアンQ CPR6、AED6、マット6 プロジェクター、スクリーン、マイクスピーカー	30	30	その他	1
1月21日(火) 15:00	1月21日(火)16:00	循環器内科	クリクラ	イチロー	5	5	学生	1
1月22日(水) 9:00	1月22日(水)10:30	循環器内科	クリクラ	レサシアンSimpad、除細動器、救急カート	5	5	学生	1
1月22日(水) 14:00	1月22日(水)15:00	泌尿器科	クリクラ	ダヴィンチ	5	5	学生	1
1月22日(水) 15:00	1月22日(水)16:00	救急科	クリクラ	Vライン2、針捨てBOX、針、模擬血液	5	3	8 医師、学生	1
1月24日(金) 13:30	1月24日(金)15:00	産婦人科	クリクラ	ソフィー	5	5	学生	1
1月24日(金) 8:00	1月24日(金)18:00	看護キャリア開発センター	特定行為研修	スクリーン、プロジェクター、ラング3、イチロー2、さくら 音叉11、打鍵器11、ペンライト11、聴診器11、トレイ11 腹部アセスメントモデル、ツルゴールモデル	5	10	15 看護師	1
1月26日(日) 7:00	1月26日(日)20:00	救急科	講習会	レサシアンSimpad2、レッツノート2、リトルアン7 AED7、除細動器2、気道管理トレーナー2、BVM3、マット	5	20	25 医療従事者	1 喜馬病院
1月27日(月) 15:00	1月27日(月)16:00	救急科	クリクラ	胸部外傷トレーナー、ベアン	5	5	10 医師、学生	1
1月27日(月) 9:00	2月13日(木)17:00	6階西病棟	練習	ソフィー	20	20	看護師	1
1月28日(火) 8:00	1月30日(木)18:00	看護キャリア開発センター	特定行為研修	スクリーン、プロジェクター、ラング3、イチロー2、さくら 音叉4、打鍵器4、ペンライト4、聴診器4、トレイ4 ベッド、レサシアンsimpad、ツルゴールモデル	5	1	6 看護師	1
1月29日(水) 10:30	1月29日(水)12:00	消化器内科	クリクラ	内視鏡シミュレーター	5	5	学生	1
1月31日(金) 15:00	1月31日(金)20:00	看護部	研修	気道管理トレーナー2、排管セット2、BVM2、聴診器2 上腕筋肉注射シミュレーター、針捨て2、Qちゃん 吸引モデルⅡ型、吸引器2	20	20	看護師	1
2月1日(土) 7:00	2月1日(土)19:00	救急科	AHA-BLS研修	レサシアンQ CPR8、リトルジュニア8、ベビーアン8 BVM（成人/小児）8、ポケットマスク小児8、AED 8 マット16、タオル8、ワゴン、PC、プロジェクター スクリーン、HDMIケーブル、HDMI分配器、マイク BVM12、救急カート2、レサシアンSimpad2、除細動器2 AED6、気道管理トレーナー2、ホワイトボード4	15	15	30 医療従事者	1
2月2日(日) 7:00	2月2日(日)19:00	JMECC	講習会	プロジェクター、スクリーン、テレビモニター2、ワゴン2 ストレッチャー2、支柱台2、支柱棒2、マット6、聴診器2 排管セット2、ストップウォッチ2、メトロノーム2 リトルアンQ CPR6	6	7	13 医師	1
2月3日(月) 9:00	2月7日(金)17:00	学生課	授業	体温計15、アルコール綿	100	100	学生	1
2月3日(月) 9:00	2月3日(月)17:00	11階東病棟	練習	Vライン	5	5	看護師	1
2月3日(月) 9:00	2月27日(木)17:00	9階東病棟	練習	Vライン	5	5	看護師	1

2月3日(月) 15:30	2月3日(月)16:00	学生課	白衣授与式の施設見学	レサシアンSimpad、ベッド、除細動器、救急カート イチロー、ラング3、聴診器、フィジコ、BLS人形、AED BVM、頭部シミュレーター一式、腹部アセスメントモデル シンジロー、縫合セット、マイクスピーカー	5	80	85 その他	1
2月5日(水) 15:00	2月5日(水)16:00	救急科	クリクラ	CV穿刺シミュレーター2、エコー	5	5	10 医師、学生	1
2月5日(水) 8:00	2月5日(水)18:00	看護キャリア開発センター	特定行為研修	スクリーン、プロジェクター、ナースングアン2 音叉4、打腿器4、ペンライト4、聴診器4、トレイ4 ベッド、レサシアンsimpad、ツルゴールモデル	5	10	15 看護師	1
2月7日(金) 17:00	2月9日(日)21:00	学生課	推薦入試	机、椅子	15	15	30 その他	1
2月7日(金) 9:00	2/17 17:00	10階東病棟	練習	Vライン	5		5 看護師	1
2月7日(金) 9:00	2月28日(金)17:00	CCU	練習	吸引モデルII型	10		10 看護師	1
2月7日(金) 9:00	2月28日(金)17:00	紀北分院	選択クリクラ	マーゲンシミュレーター	10		10 学生	1 紀北分院
2月10日(月) 14:00	2月10日(月)15:00	総務課	BLS研修	レサシアンQ CPR、マット	2		2 その他	1
2月11日(火) 9:00	2月11日(火)18:00	NICU	講習会	新生児蘇生モデル3、新生児気道管理トレーナー3 吸引器（大型/小型各2台）レサシフロー マイクスピーカー、スクリーン、プロジェクター	10	10	20 医師	1
2月12日(水) 10:30	2月12日(水)12:00	消化器内科	クリクラ	内視鏡シミュレーター	5		5 学生	1
2月12日(水) 13:00	2月12日(水)14:00	救急科	クリクラ	縫合セット8	5	5	10 医師、学生	1
2月12日(水) 11:00	2月12日(水)17:00	和歌山県社会福祉協議会	講習会	リトルアン2、AED2	1	20	21 その他	1
2月12日(水) 9:00	2月12日(水)10:30	循環器内科	クリクラ	レサシアンSimpad、除細動器、救急カート	5		5 学生	1
2月13日(木) 11:00	2月13日(木)16:00	総務課	BLS研修	レサシアンQ CPR、マット	2		2 その他	1
2月14日(金) 9:00	2月21日(金)17:00	12階東病棟	練習	Vライン	5		5 看護師	1
2月14日(金) 9:00	2月14日(金)17:00	看護キャリア開発センター	感染管理アドバンス研修	プロジェクター、スクリーン、ホワイトボード ベッド、さくら	5	5	10 看護師	1
2月14日(金) 13:30	2月14日(金)17:00	産婦人科	クリクラ	ソフィー	5		5 学生	1
2月14日(金) 18:00	2月14日(金)19:30	卒後臨床研修センター	練習	CV穿刺シミュレーター、エコー	2		2 学生	1
2月17日(月) 9:00	2月27日(木)12:00	7階西病棟	練習	レサシアンSimpad、排管セット	15		15 看護師	1
2月17日(月) 9:00	2月27日(木)17:00	6階西病棟	練習	ソフィー	20		20 看護師	1
2月17日(月) 11:00	2月17日(月)16:00	総務課	BLS研修	レサシアンQ CPR6、AED6、マット6 スクリーン、プロジェクター、マイクスピーカー	30		30 その他	1
2月17日(月) 16:00	2月17日(月)17:00	泌尿器科	クリクラ	ダヴィンチ	6		6 学生	1
2月18日(火) 15:00	2月18日(火)16:00	循環器内科	クリクラ	イチロー	5		5 学生	1
2月20日(木) 9:00	3月5日(水)17:00	HCU	練習	Vライン	2		2 看護師	1
2月20日(木) 9:00	2月28日(金)17:00	5階西病棟	練習	皮内注射シミュレーター	3		3 看護師	1
2月20日(木) 15:00	2月20日(木)16:00	救急科	クリクラ	動脈穿刺シミュレーター2、針捨て、留置針	10		10 学生、医師	1
2月20日(木) 15:00	2月20日(木)20:00	看護部	研修		8		8 看護師	1
2月21日(金) 17:00	2月26日(水)22:00	学生課	一般入試	机、椅子	25	25	50 その他	1
2月25日(火) 9:00	2月28日(金)17:00	中央放射線部	ACLS研修	レサシアンSimpad、排管セット	10		10 看護師	1
2月28日(金) 13:00	2月28日(金)17:00	産婦人科	クリクラ	プロンプト	5		5 学生	1
3月1日(土) 9:00	3月2日(日)21:00	第二外科	練習	ダヴィンチ	2		2 医師	1
3月4日(火) 16:00	3月4日(火)19:00	第二外科	練習	ダヴィンチ	1		1 医師	1
3月3日(月) 9:00	3月5日(水)17:00	救急科	消防学校の講習会	レサシアンSimpad2	5	30	35 その他	1 消防学校
3月3日(月) 9:00	3月13日(木)17:00	6階西病棟	練習	プロンプト	15		15 看護師	1
3月3日(月) 15:00	3月3日(月)16:00	救急科	クリクラ	排管管理トレーナー2、排管セット2、BVM2	10		10 学生、医師	1
3月4日(火) 15:00	3月4日(火)16:00	循環器内科	クリクラ	イチロー	5		5 学生	1
3月4日(火) 9:00	3月24日(月)17:00	9階東病棟	練習	Vライン	3		3 看護師	1
3月5日(水) 9:00	3月10日(月)17:00	10階東病棟	練習	エアウェイトレーニング、排管セット（成人/小児） 新生児気道管理トレーナー	15		15 看護師	1
3月5日(水) 9:00	3月5日(水)12:00	看護キャリア開発センター	特定行為研修	ナースングアン、ベッド、ワゴン、聴診器、ペンライト 打腿器、音叉、トレイ、ホワイトボード	4	1	5 看護師	1
3月5日(水) 14:00	3/5 15:00	泌尿器科	クリクラ	ダヴィンチ	5		5 学生	1
3月6日(木) 15:00	3月5日(水)16:00	教育研究開発センター	SPの会	机、椅子、プロジェクター、スクリーン	5	12	17 その他	1
3月6日(木) 9:00	3月28日(金)17:00	5階西病棟	練習	Vライン	3		3 看護師	1
3月7日(金) 15:00	3月7日(金)20:00	看護部	技術演習	気道管理トレーナー2、排管セット2、BVM2、聴診器2 導尿シミュレータ（男女）、上腕筋肉シミュレーター、針捨て 新生児蘇生モデル3、新生児気道管理トレーナー3	15		15 看護師	1
3月8日(土) 9:00	3月8日(土)18:00	NICU	講習会	吸引器（大型/小型各2台）レサシフロー マイクスピーカー、スクリーン、プロジェクター	10	10	20 医師	1
3月9日(日) 9:00	3月9日(日)18:00	第二外科	練習	ダヴィンチ	1		1 医師	1
3月10日(月) 11:00	3月10日(月)13:00	産婦人科	練習	ダヴィンチ	2		2 医師	1
3月10日(月) 9:00	3月14日(金)17:00	6階東病棟	練習	レサシアンSimpad	15		15 看護師	1

職種別利用者数 (人)	
医師	1,071
看護師	2,234
学生	1,164
その他	1,181

令和 8 年 3 月 発行

和歌山県立医科大学 教育研究開発センター

〒641-8510

和歌山市紀三井寺 811 番地 1

電 話 : 073-441-0815

F A X : 073-441-0814

ホームページ <http://www.wakayama-med.ac.jp/med/develop/index.html>

e - m a i l cerd@wakayama-med.ac.jp

Center for **E**ducational **R**esearch and **D**evelopment